

経営近況報告会

MORNINGSTAR[®]

2022年6月23日
モーニングスター株式会社
代表取締役社長 朝倉智也

Part 1

創業25年の軌跡

“The sun is but a morning star.”

創業25周年に向けて14期連続の増益を目指す

＜連結当期利益の推移＞
 連結当期利益は、13期連続の増益、
 9期連続の最高益を更新

2022年4月
 東京証券取引所
 プライム市場へ移行

2020年10月29日
 東証一部上場

2019年12月

SBI bonds・インベストメント・マネジメント、
 SBI地方創生アセットマネジメントの子会社化

2019年2月

Carret Asset Managementの
 子会社化

2011年7月

ゴメス・コンサルティングを
 吸収合併

2012年10月

SBIアセットマネジメントの
 子会社化

2008年4月

株式新聞社を
 吸収合併

2000年6月23日

NASDAQ JAPAN 上場

1998年3月27日
 創業

2004年7月

朝倉智也
 社長就任

2008年9月

リーマン・ショック

2011年3月

東日本大震災

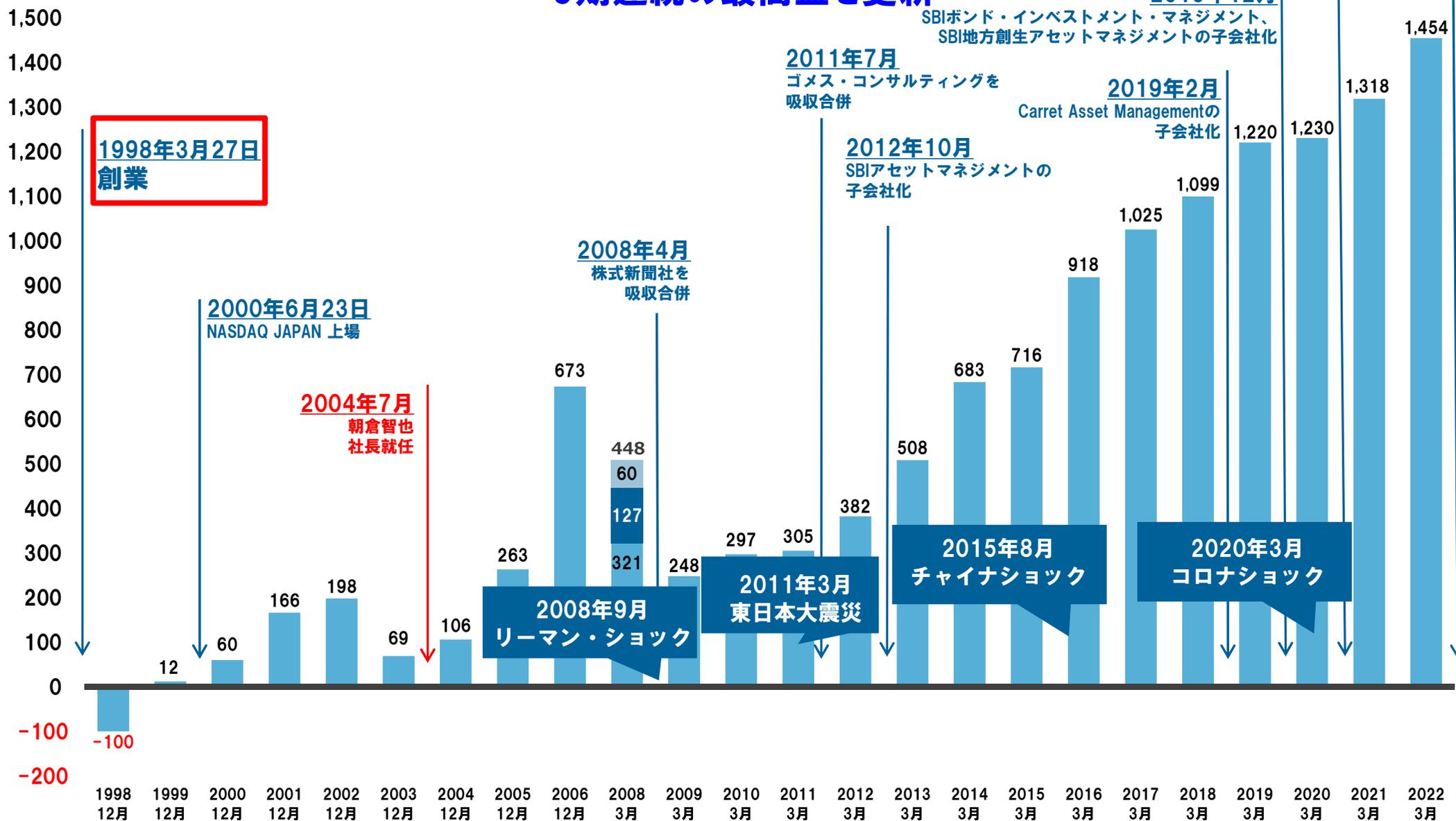
2015年8月

チャイナショック

2020年3月

コロナショック

(単位:百万円)



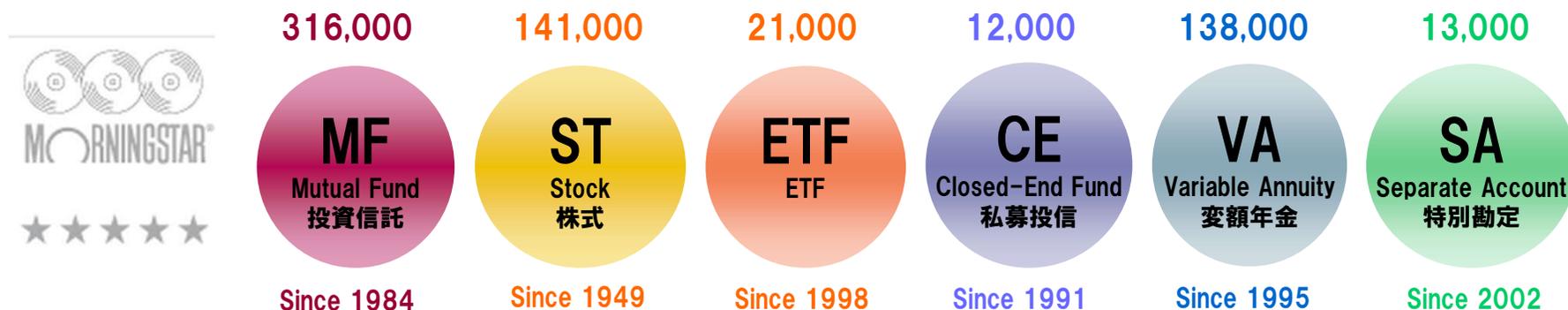
「投資家主権」の確立を支援するモーニングスター

<モーニングスターグループで世界29拠点に展開>



- 米国
- カナダ
- ブラジル
- チリ
- メキシコ
- スペイン
- フランス
- ドイツ
- スウェーデン
- オランダ
- デンマーク
- スイス
- イタリア
- 英国
- ノルウェー
- UAE
- ルクセンブルク
- ポーランド
- ルーマニア
- 南アフリカ
- 日本
- 中国
- インド
- シンガポール
- 台湾
- タイ
- オーストラリア
- ニュージーランド
- 韓国

<64万超のグローバルデータを保有>



日本では新しいメディアを積極的に活用して、幅広い投資家層にブランドを訴求

2009年8月

「Twitter」による金融情報提供の開始



2010年9月

i Phone端末による金融情報の提供開始
Android端末による金融情報の提供開始

My 投資信託
累計67万ダウンロードを記録した「My 投資信託」が話題です。
多彩な切り口からファンド選びを楽実現
株価情報はPFSにも対応
遅った時は銘柄比較機能



2010年11月

i Pad端末による金融機関向け投資信託情報の提供開始



2011年2月

「Facebook」公式ページ開設



2018年4月

仮想通貨アプリ「My仮想通貨」リリース



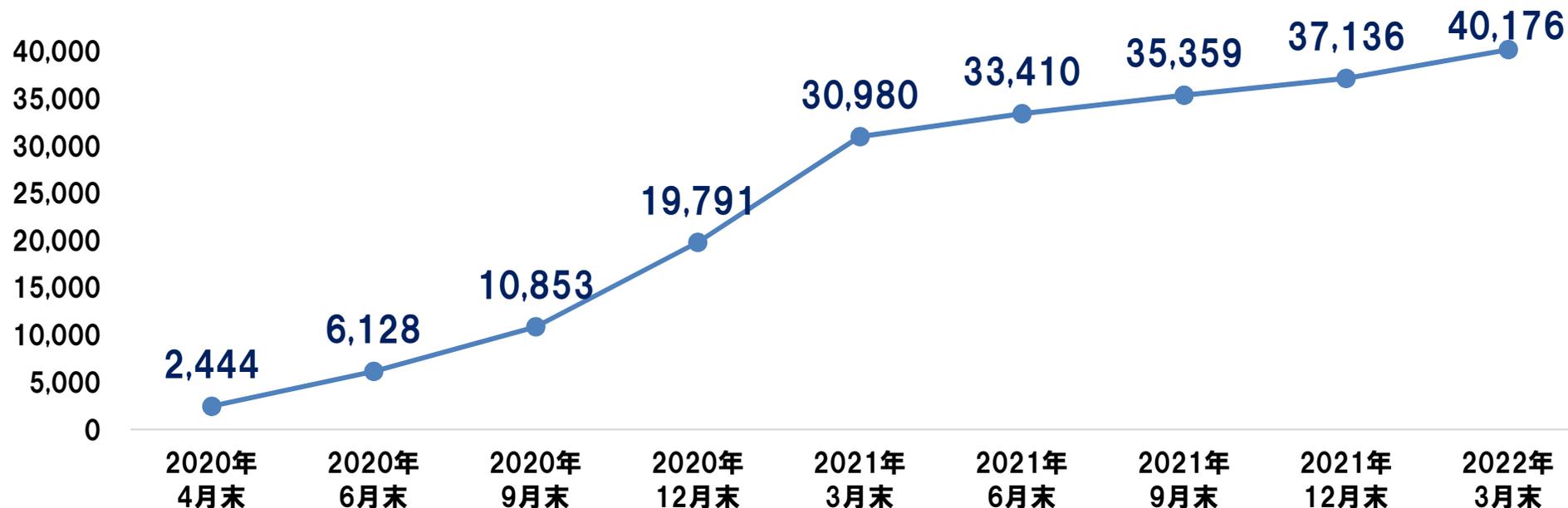
2020年4月

「YouTube公式チャンネル」の本格的開始



「YouTube公式チャンネル」による投資情報の提供

(単位:人)



<人気動画トップ3>

第1位



再生回数 : 442,812回
高評価 : 2,228

第2位



再生回数 : 192,691回
高評価 : 1,895

第3位



再生回数 : 125,610回
高評価 : 1,059

※ 2022年6月10日時点

書籍を通じて広がるモーニングスターのブランド



「改訂新版 ETFはこの7本を買いなさい」ダイヤモンド社

アマゾン評価 4.0 ★★★★★☆

- これをみれば、ハズレを回避できる。
- 読まずに投資を始めなくてよかったです。
- 改定されて、なお分かりやすく、中田敦彦に紹介されているだけありますね



「全面改訂 投資信託選びでいちばん知りたいこと」ダイヤモンド社

アマゾン評価 3.9 ★★★★★☆

- 投資信託の初心者ですが投資信託についての説明が分かりやすかった。
- 携帯アプリの使い方などわかりやすかった。
- 投資信託の銘柄選定についても具体的で、他のいくつかのサイトでの評価とも合致しており客観性が高いと思いました。



「お金の未来年表」SB新書

アマゾン評価 4.0 ★★★★★☆

- お金に対する考え方が変わっていく。
- 完全キャッシュレス社会におけるお金のとらえ方を考えさせる本。
- 本書では近い将来に実現するであろうキャッシュレス社会において、「おカネ」だけでなく、「5G」「情報銀行」「自動運転」「食品の安全性」といった幅広い分野・領域をカバーし、かつ分かりやすく説明しているという点で高く評価できる。

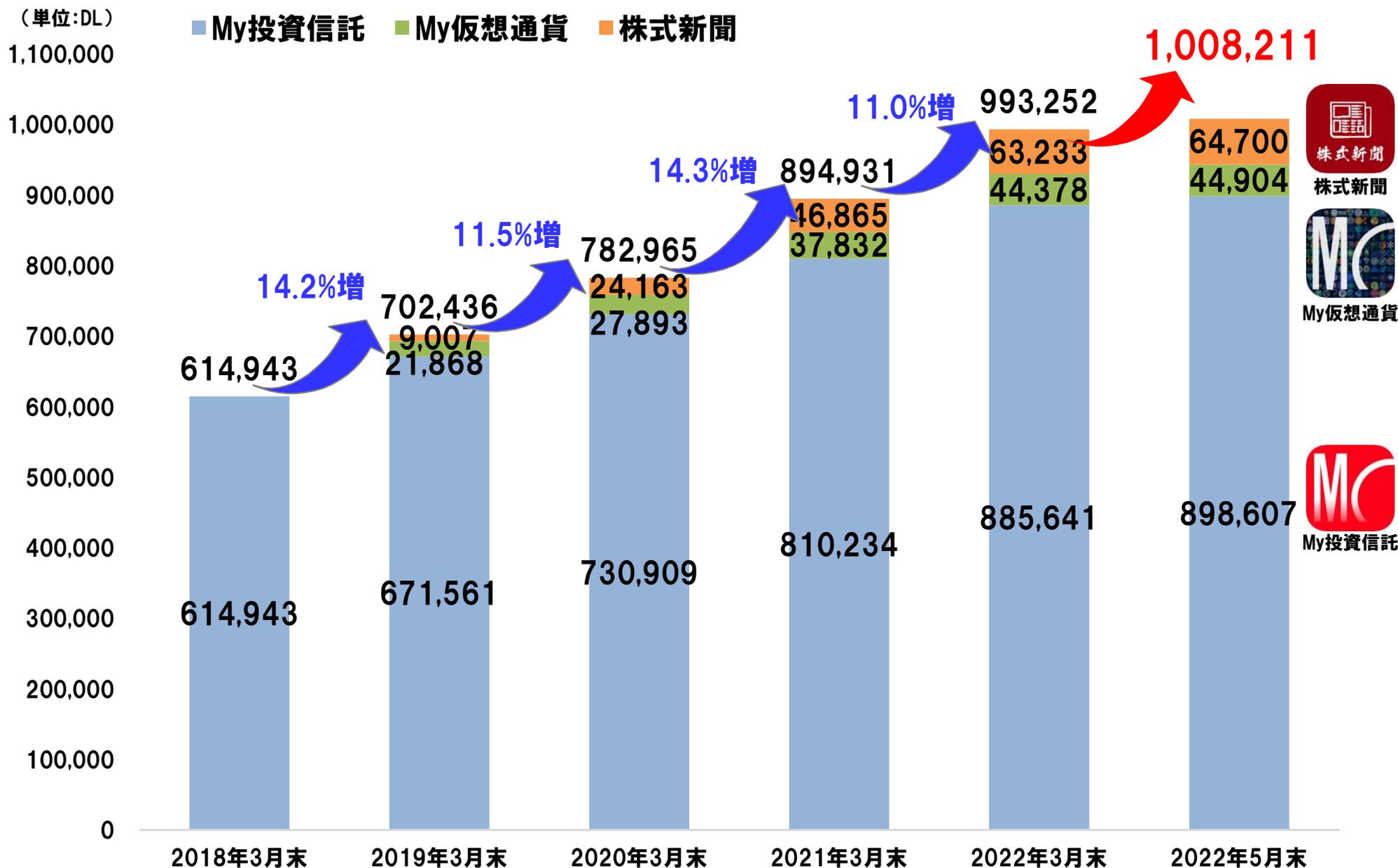


「ものぐさ投資術」PHP出版

アマゾン評価 4.3 ★★★★★☆

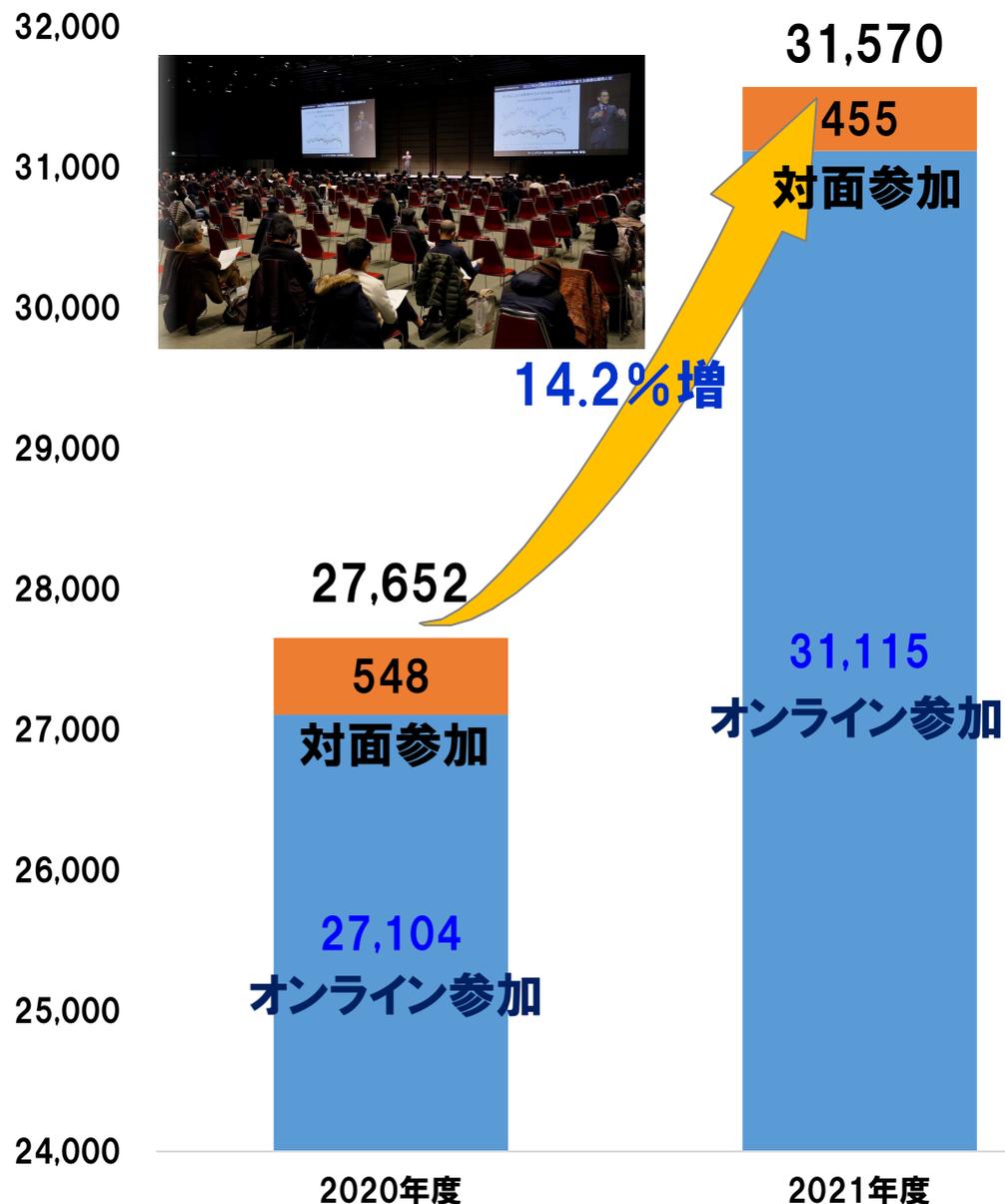
- 小生は日頃より著者が経営するモーニングスター社のサイトを活用しているが、具体的なポートフォリオ作成、投信の選択方法などの活用例は実用的で初めての人にもわかりやすく、この点でも投資の初心者のみならず中級者にも一読の価値がある。

スマートフォンアプリのダウンロード数は100万を突破



資産運用セミナーの参加者数は、オンラインでの参加者増加が寄与し、前年度から二桁の増加

(単位:人)



＜今後のセミナーの予定＞

■ 資産運用フェア2022in京都
(7月22日)

京都銀行 × 京都銀行グループ 京銀証券 × MORNINGSTAR

■ 投信EXPO2022
(9月10日)

SBI証券 × MORNINGSTAR

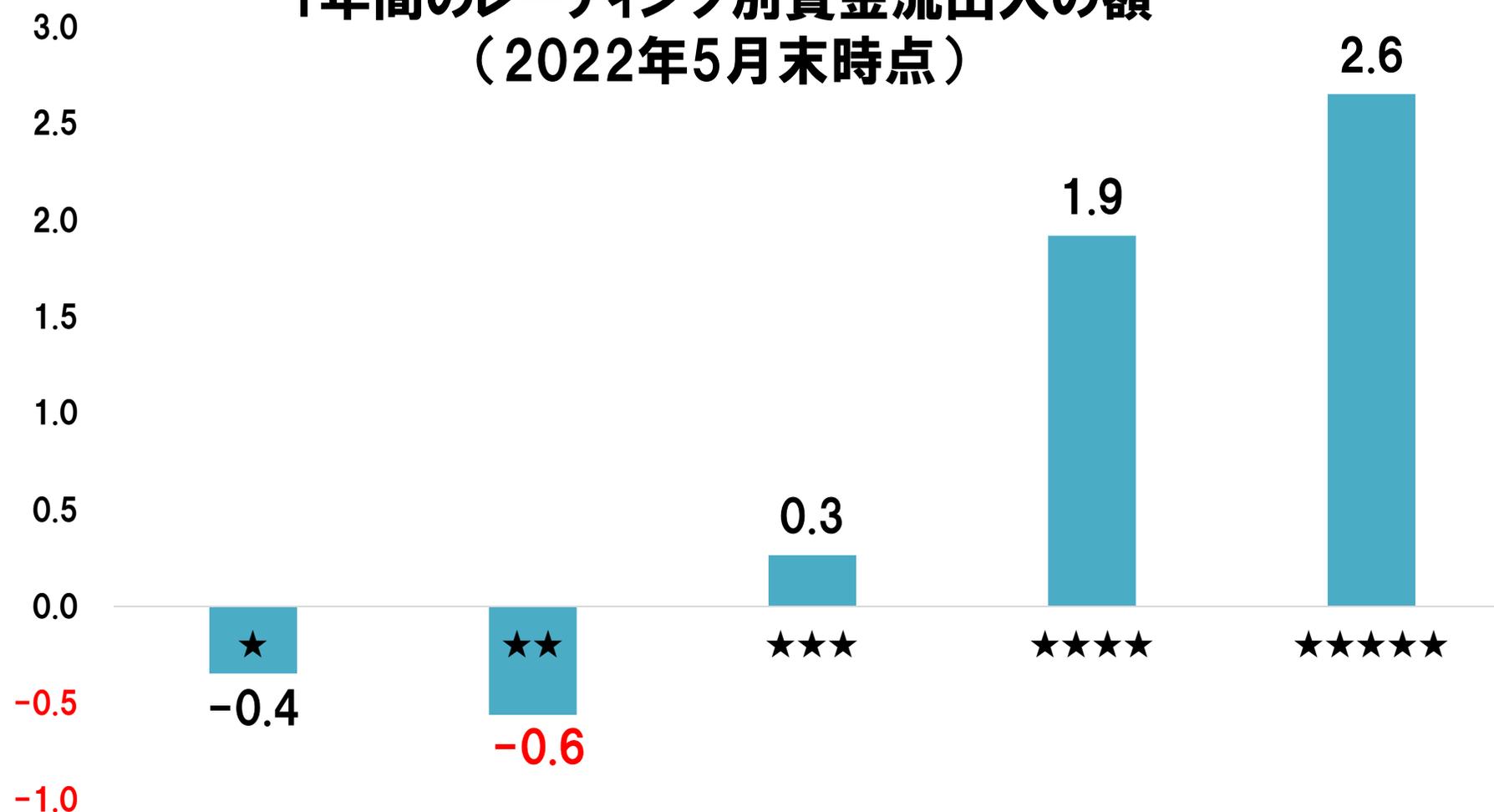
北海道、新潟、宇都宮、福岡等も予定

モーニングスターの「スターレーティング」の影響力

モーニングスターの4星、5星のファンドに資金が集まる

(単位:兆円)

1年間のレーティング別資金流入額の額 (2022年5月末時点)



※DC、SMA、ETF等除く

投資アドバイザーが活用する「Wealth Advisors」は、 利用社数 & 台数ともに継続して拡大

(単位: 利用台数)

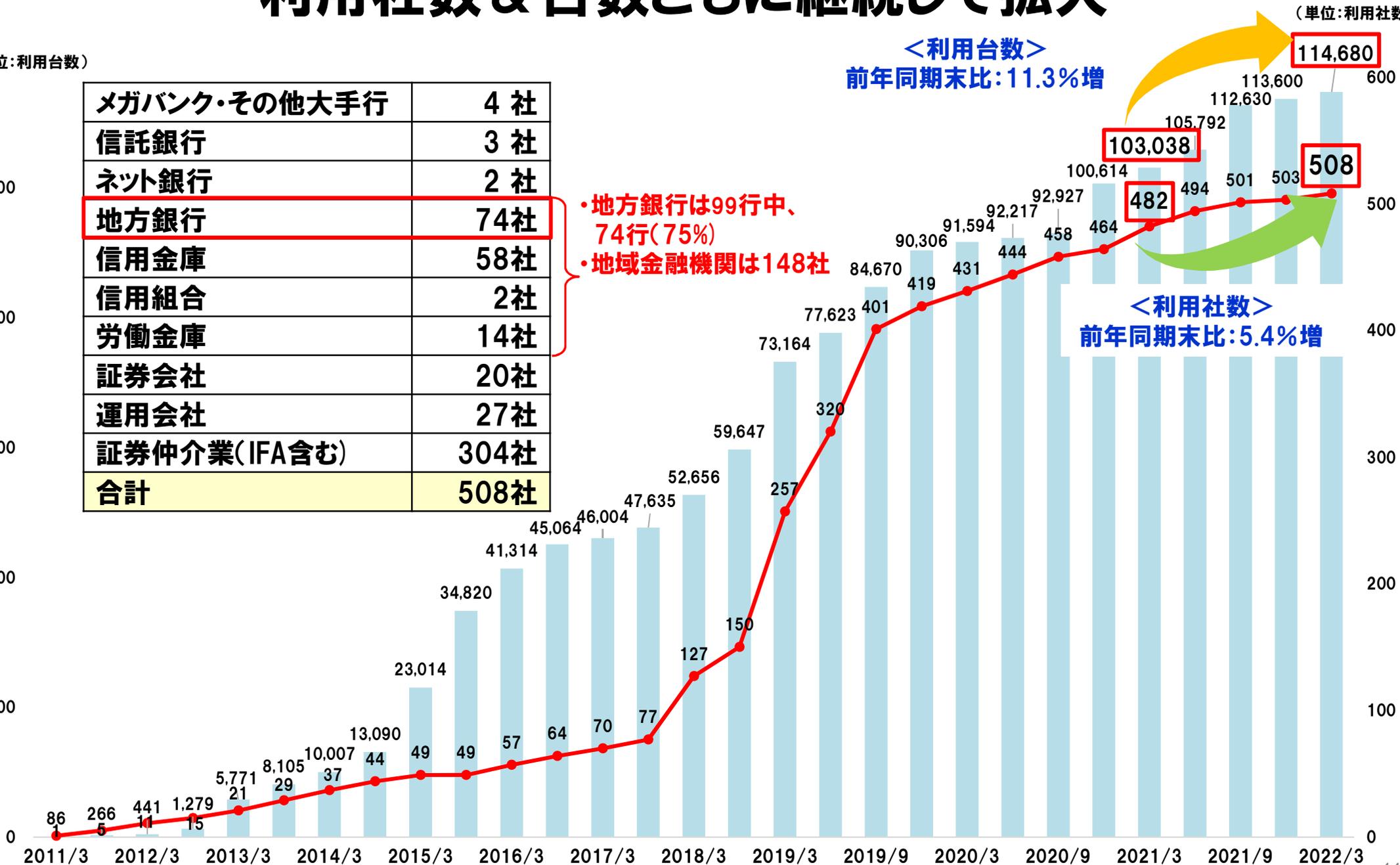
メガバンク・その他大手行	4社
信託銀行	3社
ネット銀行	2社
地方銀行	74社
信用金庫	58社
信用組合	2社
労働金庫	14社
証券会社	20社
運用会社	27社
証券仲介業(IFA含む)	304社
合計	508社

・地方銀行は99行中、
74行(75%)
・地域金融機関は148社

<利用台数>
前年同期末比: 11.3%増

<利用社数>
前年同期末比: 5.4%増

(単位: 利用社数)



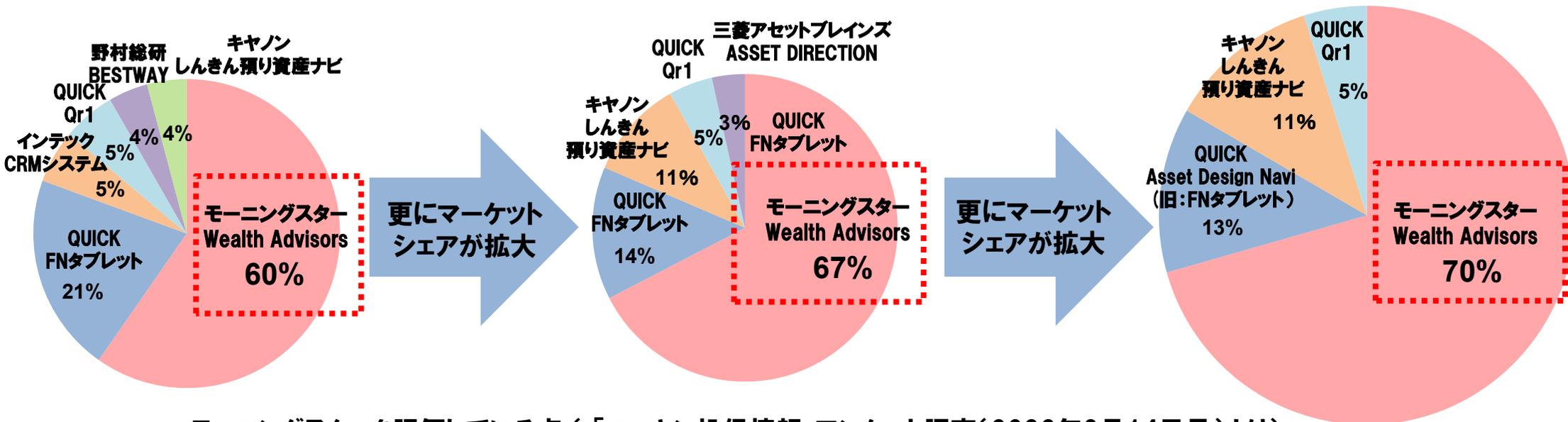
投信の窓販金融機関から圧倒的な支持を得る 「Wealth Advisors」

「投資信託販売へのタブレット端末の導入状況」についてのアンケート調査

■ニッキン投信情報(2019/3/11号)

■ニッキン投信情報(2020/3/25号)

■ニッキン投信情報(2022/3/14号)



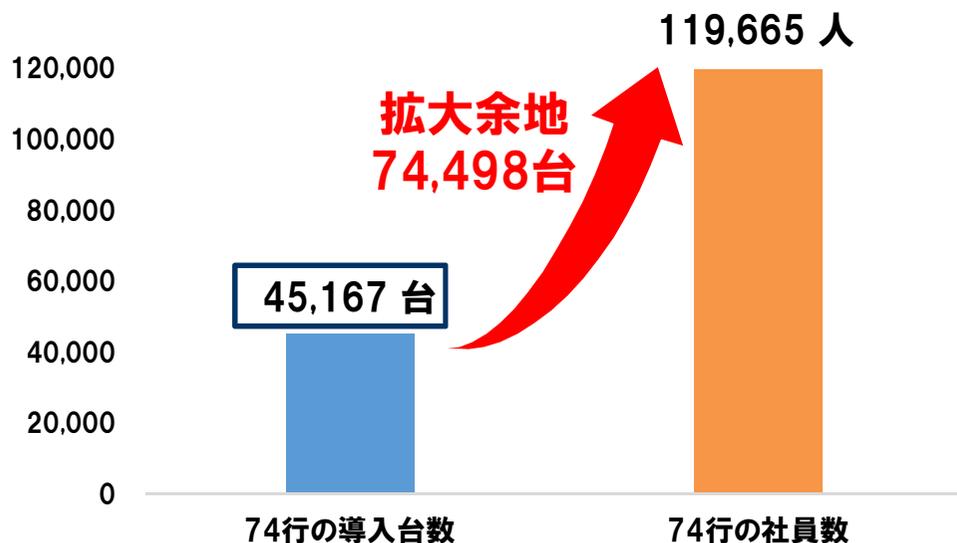
モーニングスターを評価している点 (「ニッキン投信情報」アンケート調査(2022年3月14日号)より)

・ファンド情報はさることながら、ライフシミュレーションや相続の提案など、幅広く活用できる
・情報の閲覧だけでなく、他機能であり、使用感も優れている
・投信情報以外にもライフプラン情報などの顧客に沿ったコンサルツールとして活用できる
・業界としてのデファクトスタンダード、先発導入のノウハウが詰まっており、熟成されている
・機能に対するコストパフォーマンスの良さ、店舗の活用状況の還元、職員へのアンケートで高評価であった

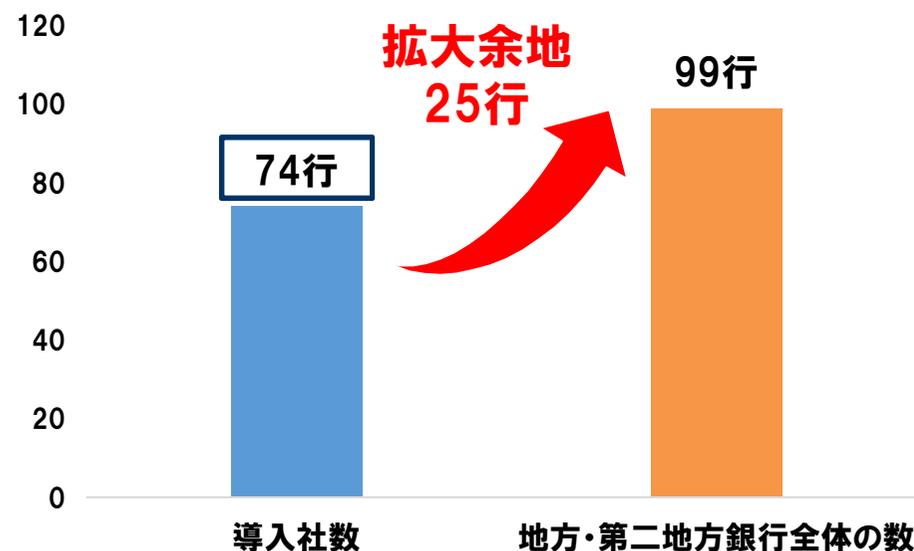
※ ニッキン投信情報(2022/3/14号)コメント抜粋

「Wealth Advisors」の地域金融機関への提供台数の拡大余地は大きい

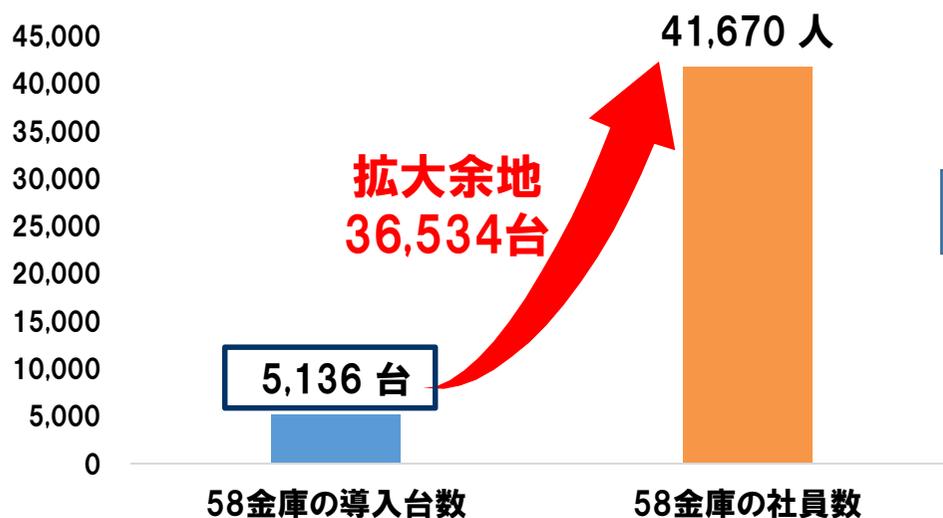
<地方銀行74行の提供先の台数と社員数>



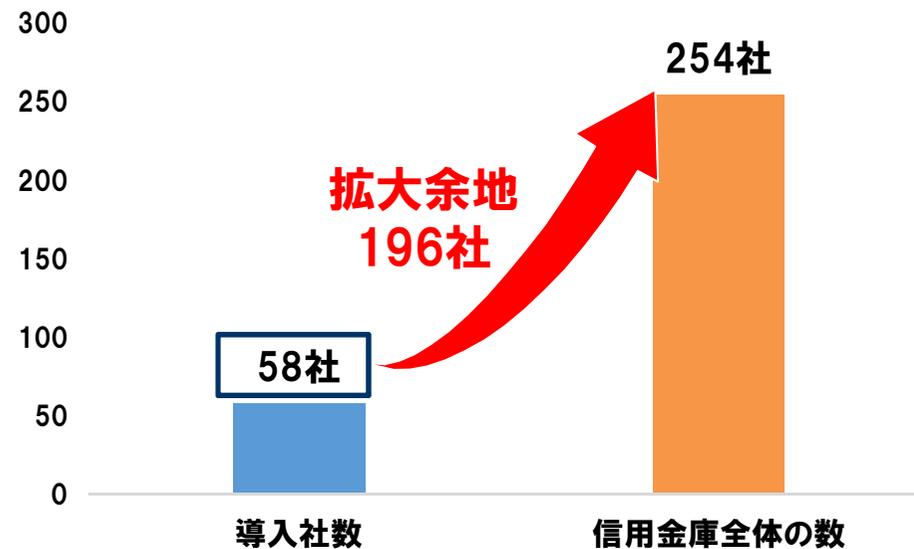
<地方銀行への提供社数>



<信用金庫の提供先の台数と社員数>

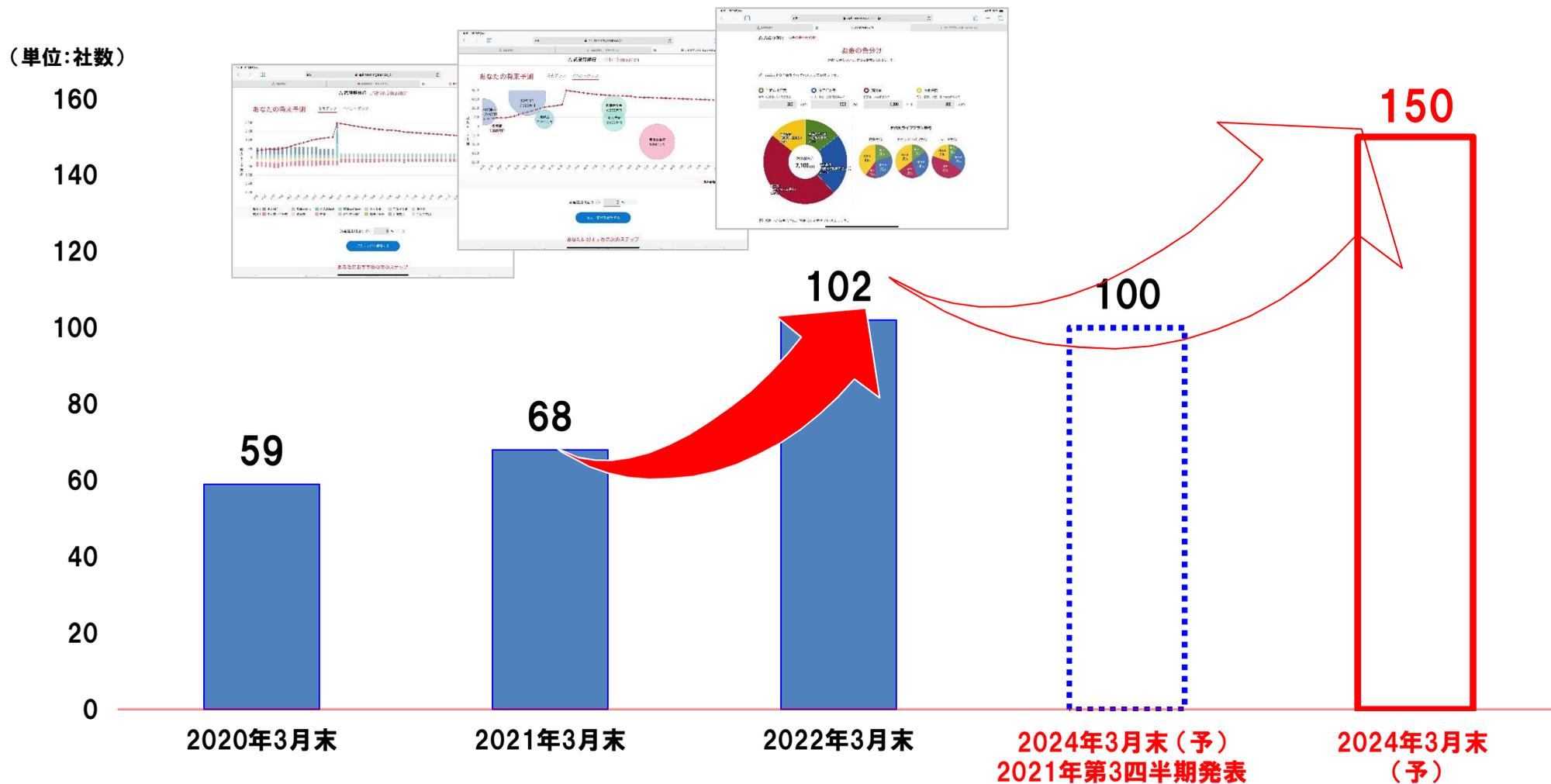


<信用金庫への提供社数>



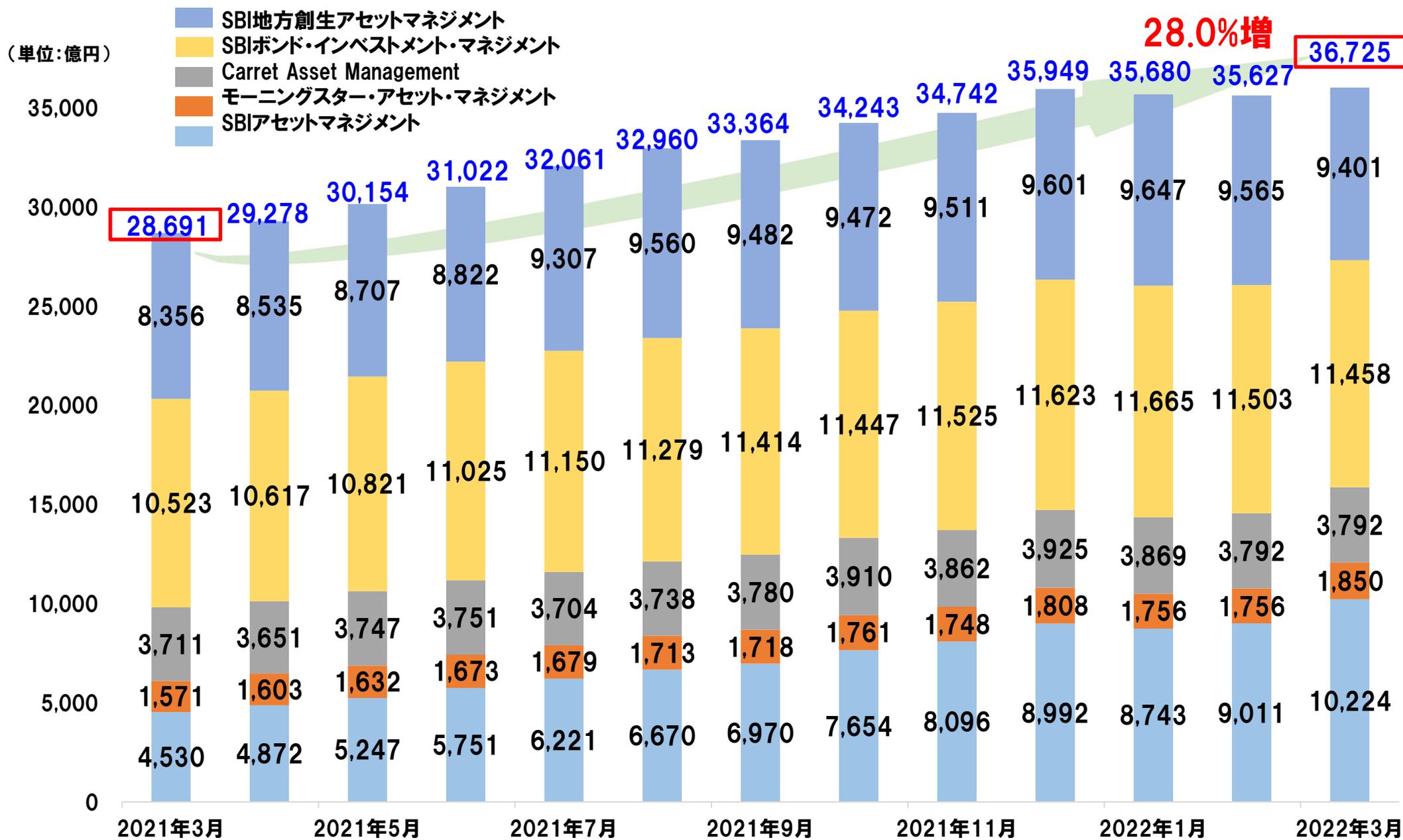
対面金融機関のオンラインでの投信販売を支援する付加価値の高い運用関連ツールの提供

- ・2021年第3四半期発表の予想社数を既に突破
- ・2024年3月末迄に150社を目指す



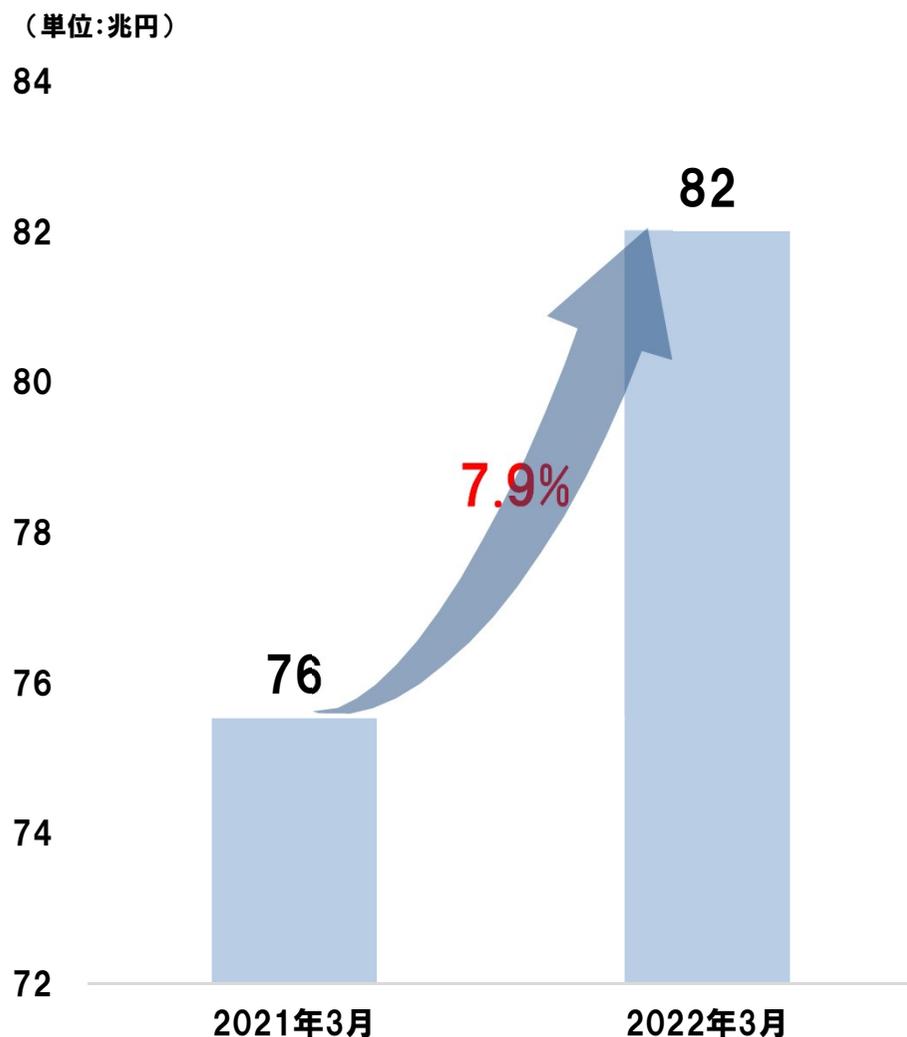
当グループの運用残高の推移

全体の運用残高は約3.7兆円、前年同期末比28.0%の増加

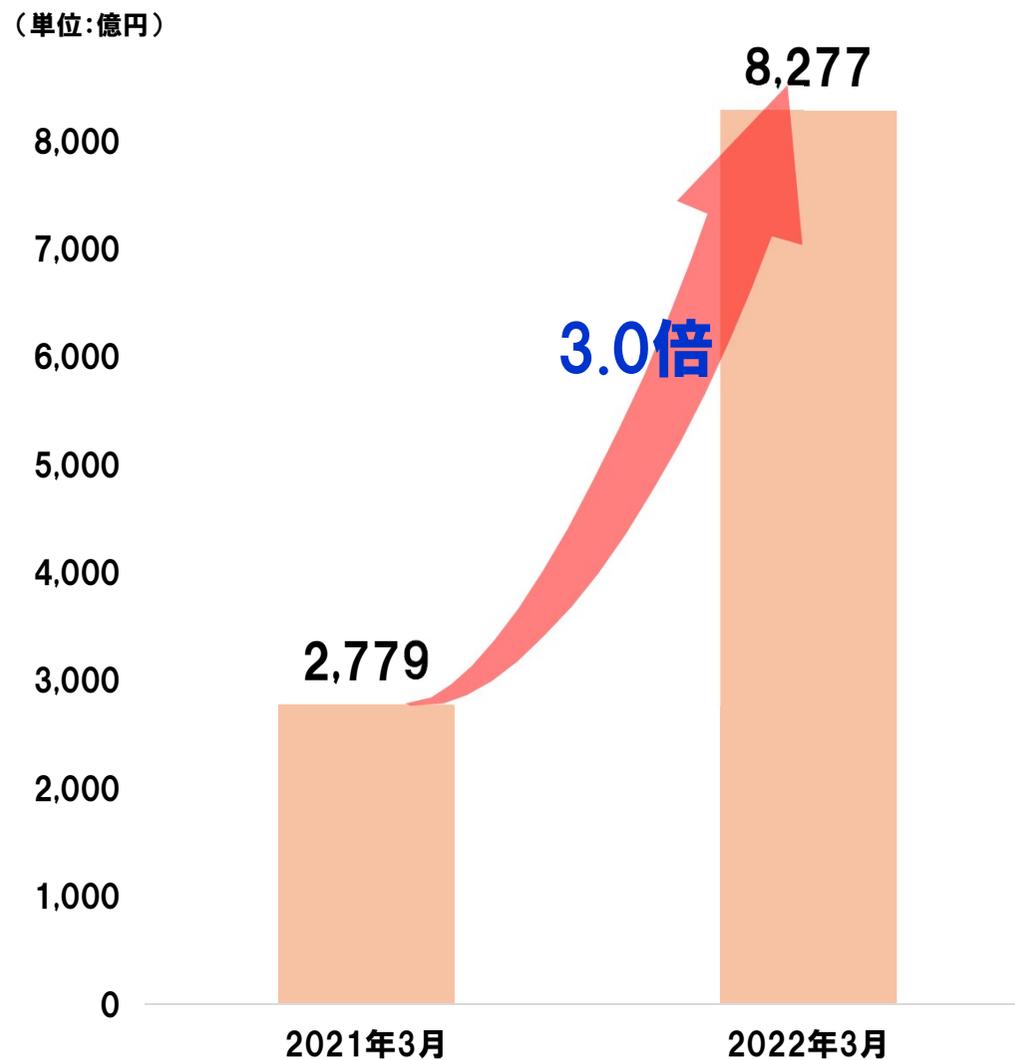


「投信業界全体」と「SBIアセットマネジメントのインデックスファンド」の運用残高の伸び

＜投資信託合計＞
公募追加型株式投信（除くETF）



＜SBIアセットマネジメントのインデックスファンド＞

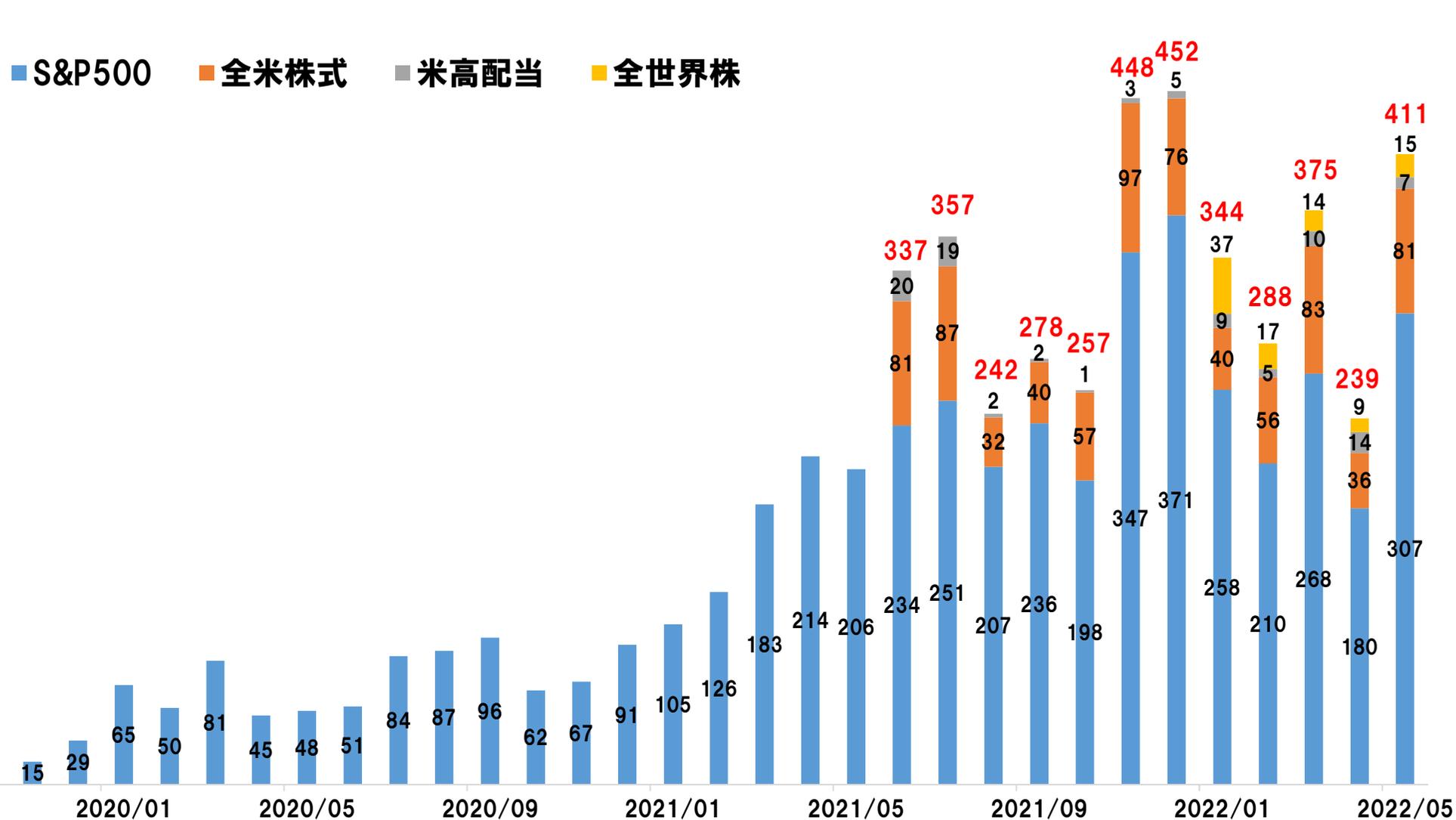


※出所：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会のデータよりモーニングスター作成

「SBI・Vシリーズ」の月次の純資金流入額の推移

(2019年9月～2022年5月)

(単位:億円)



運用会社の月間純資金流入額ランキング (2022年5月)

順位	運用会社	純資産額 (億円)	前月比 (億円)	純資金流入額 (億円)	全体の純資金流入額 に占める比率
1	三菱UFJ国際	78,291	528	1,733	28.8%
2	アライアンス	31,359	-217	533	8.9%
3	SBIアセット	9,405	396	446	7.4%
4	キャピタル	8,263	393	441	7.3%
5	フィデリティ	31,215	-261	407	6.8%
6	大和	44,008	-947	404	6.7%
7	楽天	9,484	309	362	6.0%
8	野村	55,280	-144	360	6.0%
9	ピクテ	20,094	223	345	5.7%
10	三井住友TAM	28,132	80	291	4.8%
	合計			6,010	100%

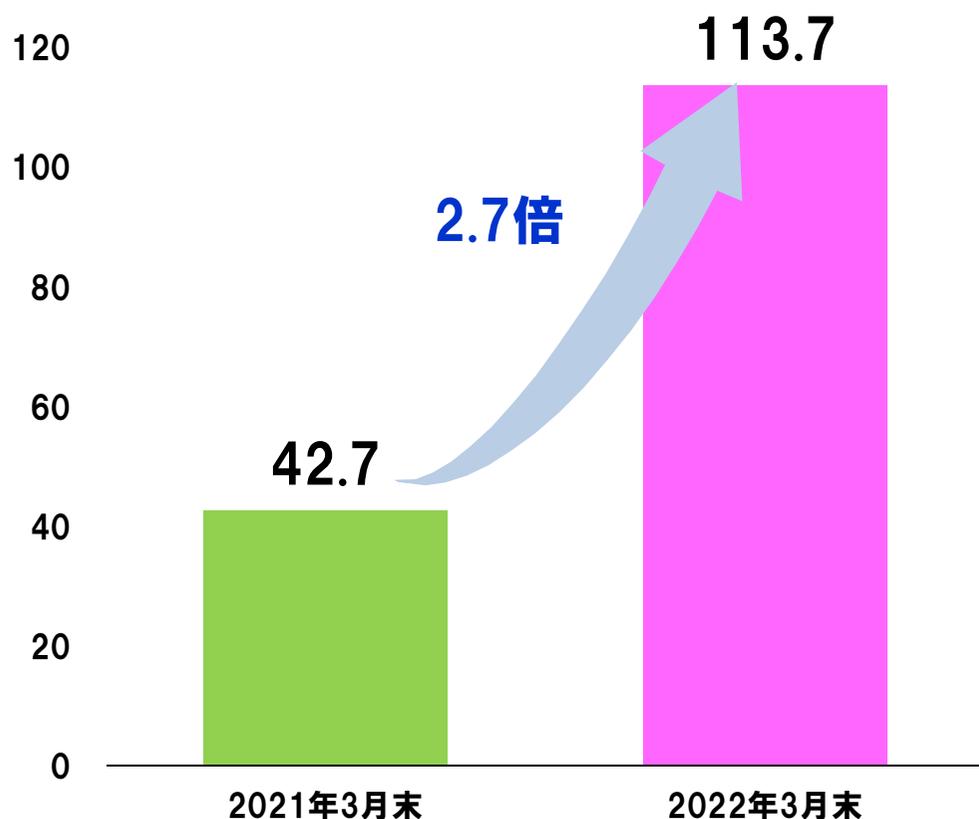
※ 国内公募追加型株式投信（確定拠出年金及びファンドラップ専用、ETF等除く）

※ 純資産額は月末時点、数値は億円以下を四捨五入

SBIアセットマネジメントのインデックスファンドの 受益者数と積立口座数の伸び

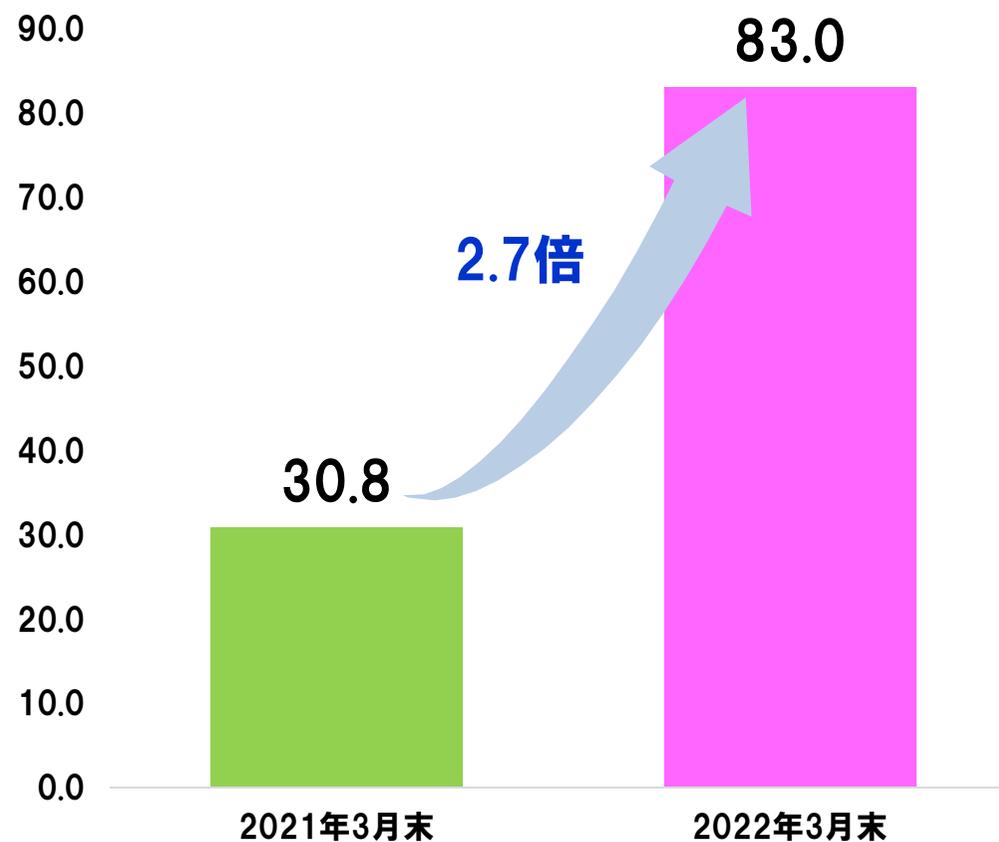
<受益者数(口座)>

(単位:万人)



<積立口座数>

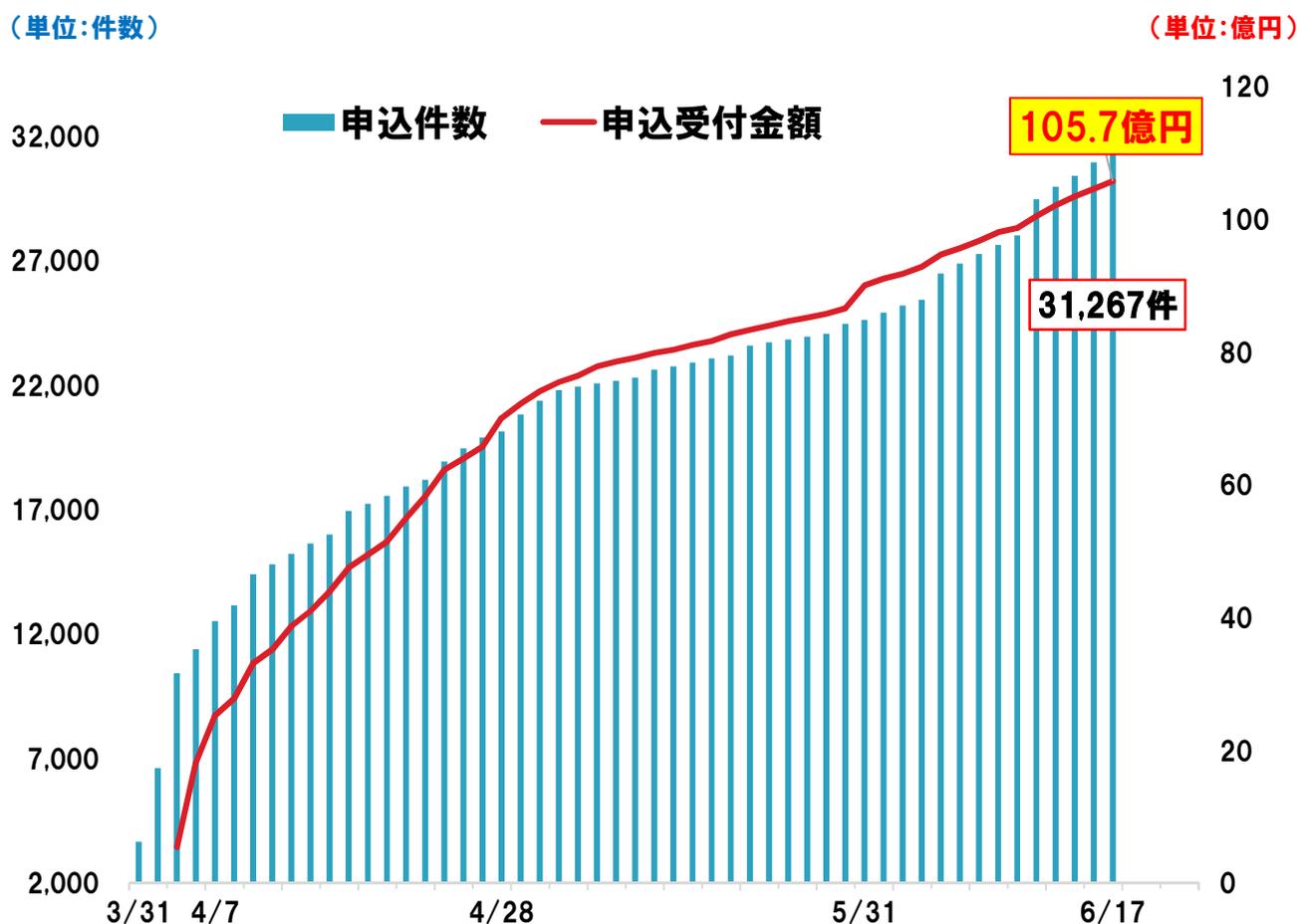
(単位:万口座)



※ 受益者数と積立口座登録者数はSBI証券1社だけの数字

SBIアセットマネジメント運用ファンド組み入れの「SBIラップ」は開始48営業日で100億円を突破 (2022年3月31日サービス開始)

<SBIラップの申込件数と申込受付金額>



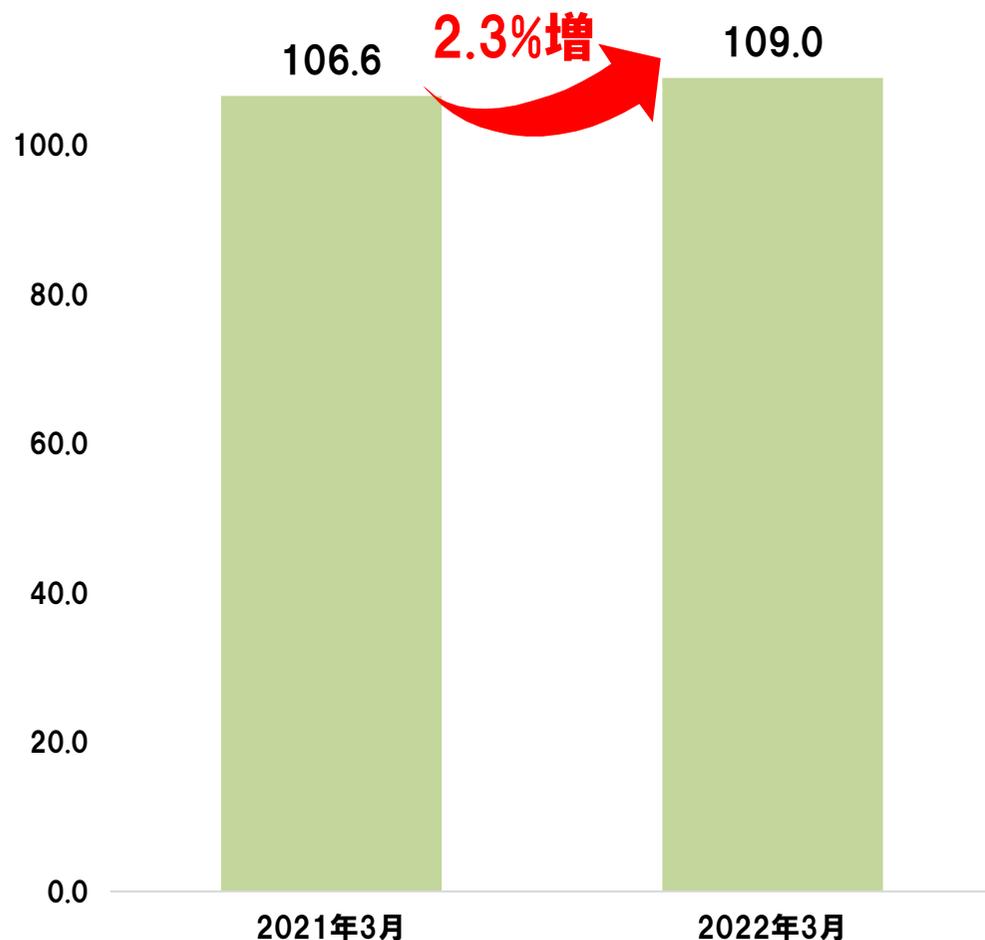
<SBIラップ・シリーズ 8ファンドの概要>

組入ETF	TICKER
バンガード・トータル・ストック・マーケットETF	VTI
バンガード・FTSE・ディベロップド・マーケットETF	VEA
バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF	VWO
バンガード・トータル・ボンド・マーケットETF	BND
iシェアーズ iBoxx 米ドル建てハイイールド社債ETF	HYG
iシェアーズ J.P. モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ETF	EMB
バンガード・リアル・エステートETF	VNQ
SPDR ゴールド・シェア	GLD

「投信業界全体」と「SBIグループ2社」の私募投信残高の伸び

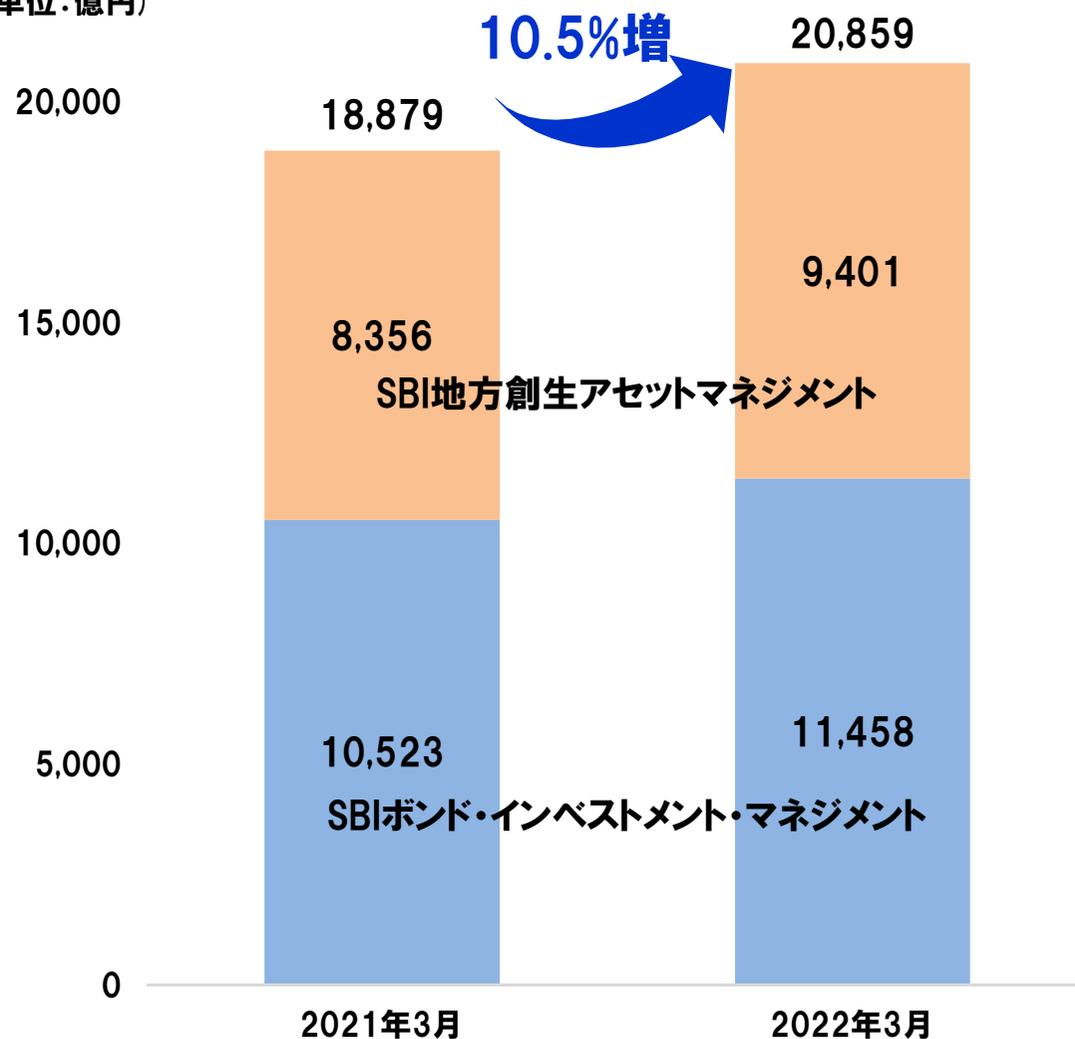
＜投信業界全体の私募投信残高＞

(単位:兆円)



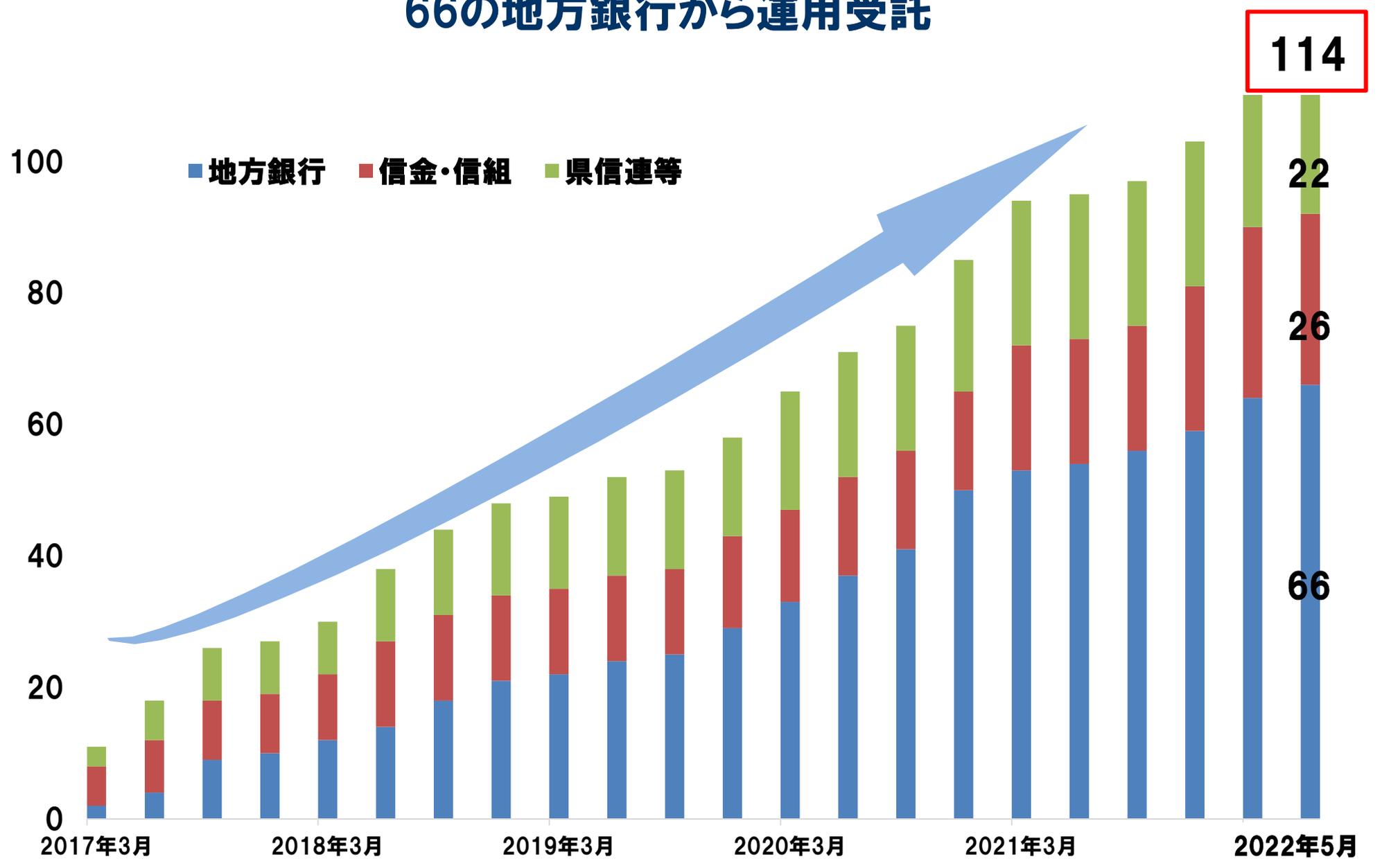
＜SBI債券・インベストメント・マネジメント & SBI地方創生アセットマネジメントの運用残高＞

(単位:億円)



私募投信の運用受託社数の推移

66の地方銀行から運用受託



2022年3月期の連結業績

- 売上高および全ての利益項目で過去最高を更新
- 利益項目は全て前年同期比で二桁の増益を達成
- 売上高は10期連続の増収、経常利益と当期利益は13期連続の増益

(単位:百万円)

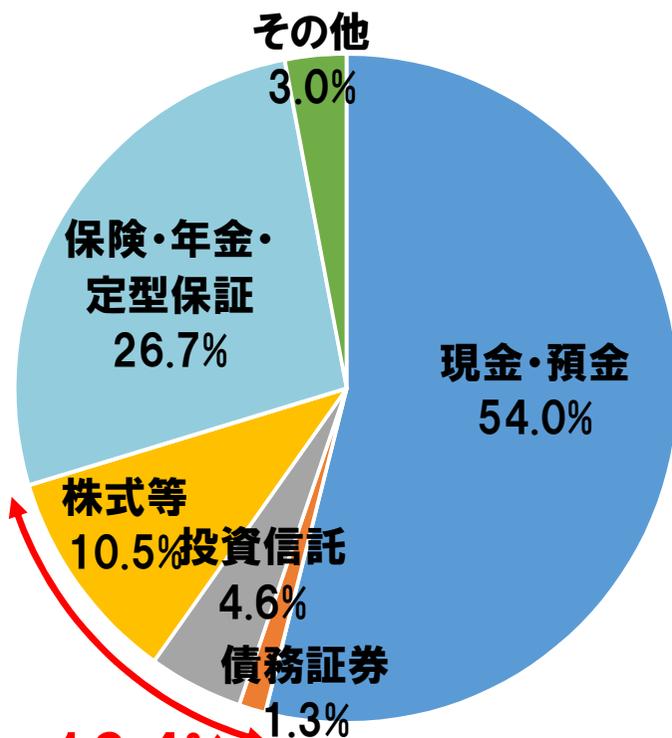
	2021年3月期	2022年3月期 ＜実績＞	増減率 (%)
売上高	7,485	過去最高 8,123	8.5
営業利益	1,765	過去最高 2,129	20.6
経常利益	2,155	過去最高 2,403	11.5
当期利益	1,318	過去最高 1,454	10.3

Part 2

今後の成長戦略

日米欧の家計の金融資産構成

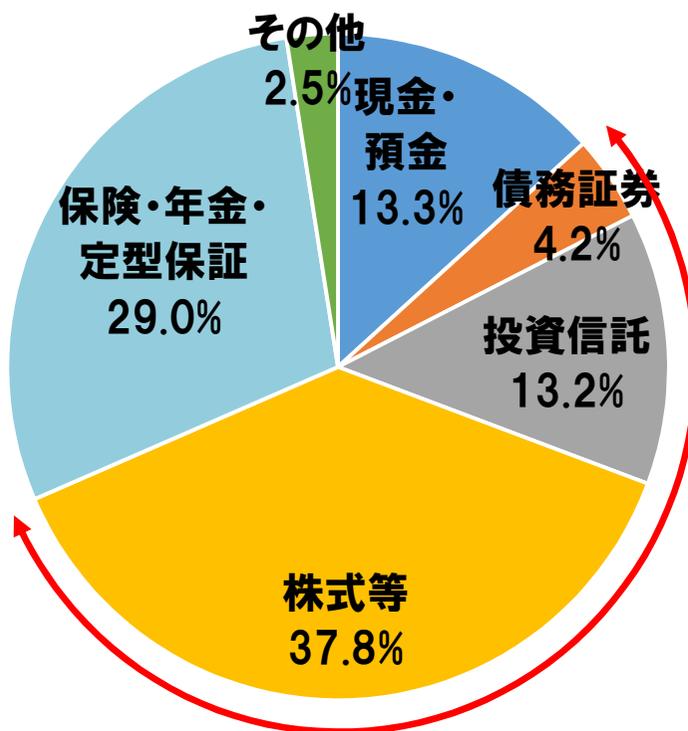
日本
2,023兆円



16.4%

<有価証券>

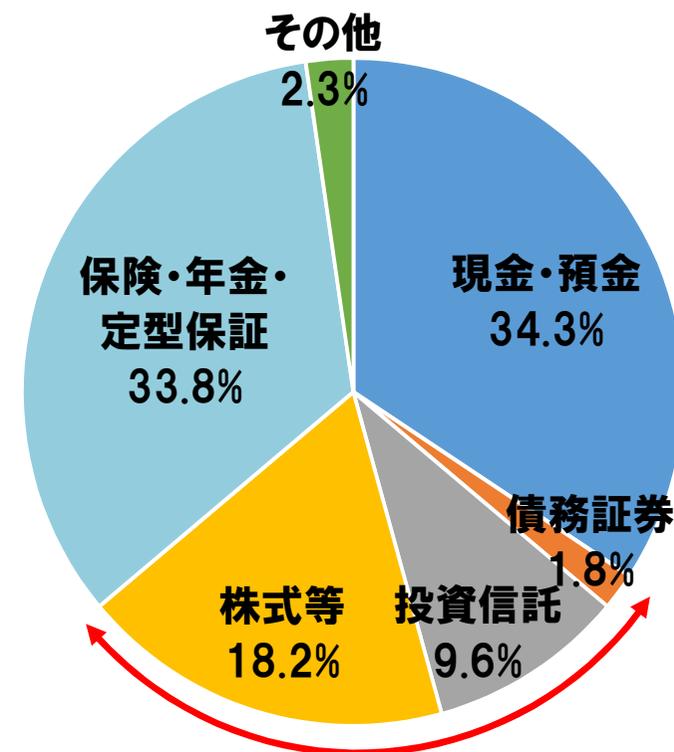
米国
109.6兆ドル



55.2%

<有価証券>

ユーロエリア
27.6兆ユーロ



29.6%

<有価証券>

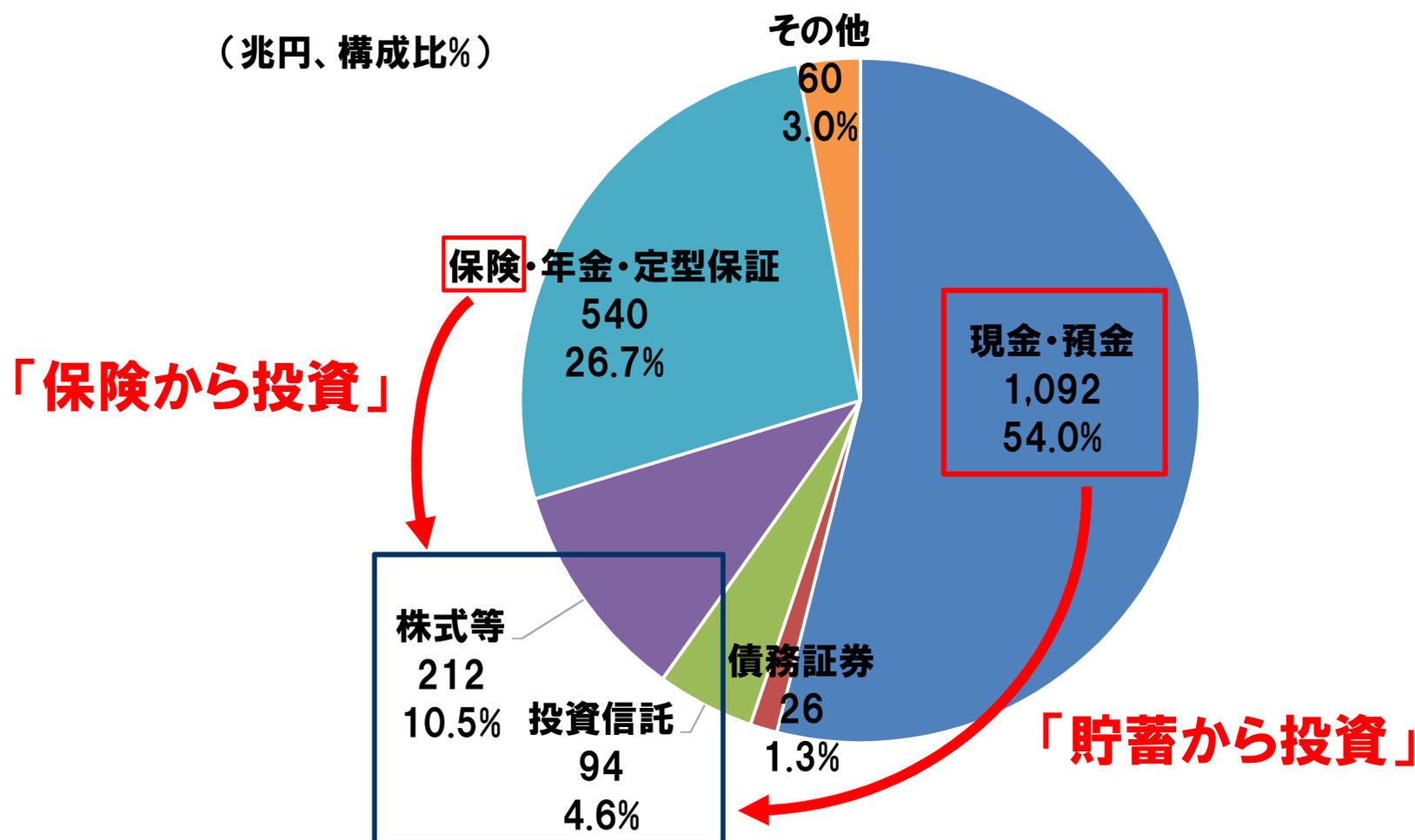
出所：投資信託協会のデータよりモーニングスター作成

※ 日本は2021年12月末データ、米国・ユーロエリアは2021年3月末データ

「貯蓄から投資」に向けた積極的な支援

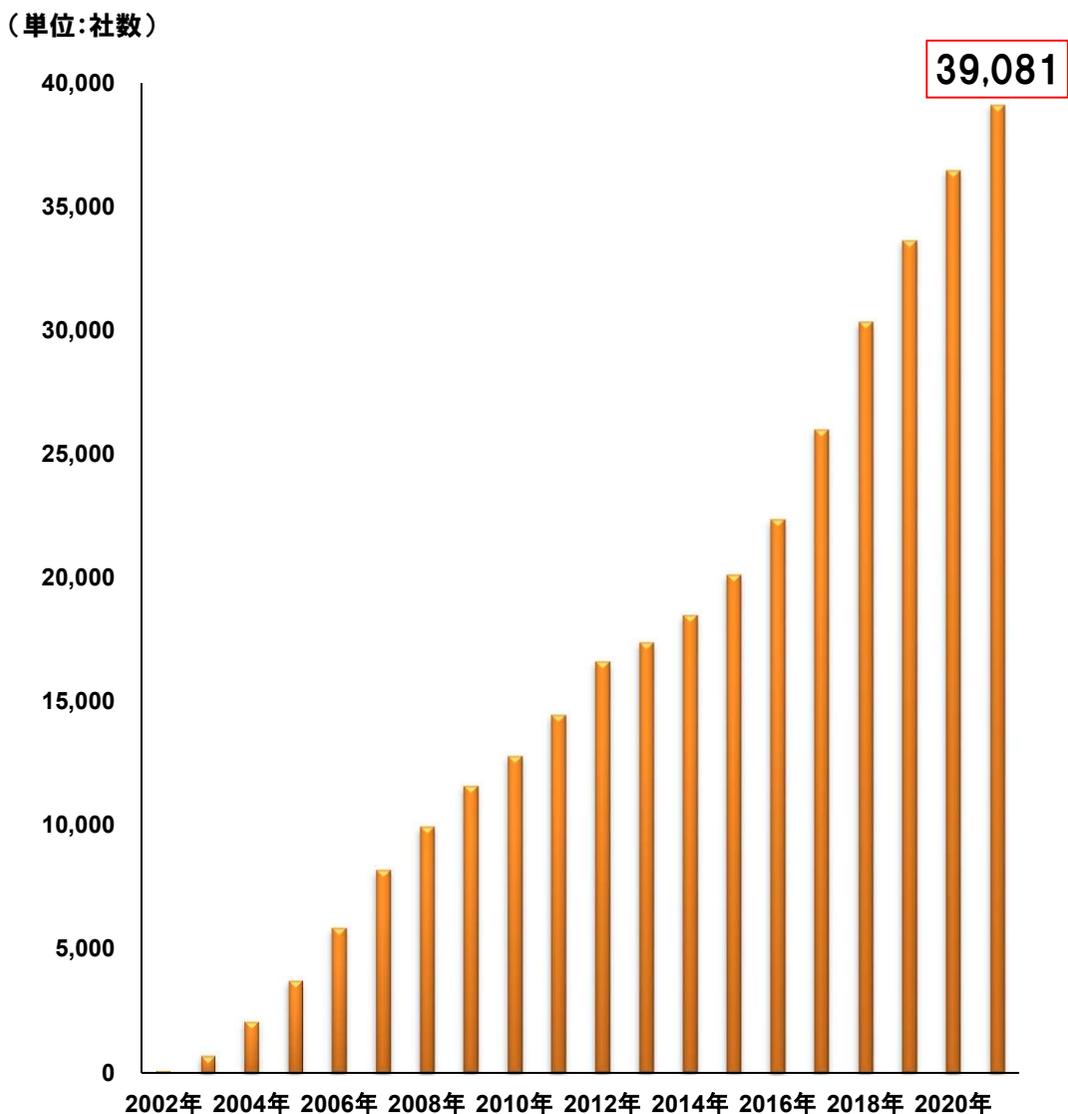
- ・豊富で偏りのない投資教育・投資助言の提供
- ・低コストで良質な運用商品の提供

2,023兆円(2021年12月末)

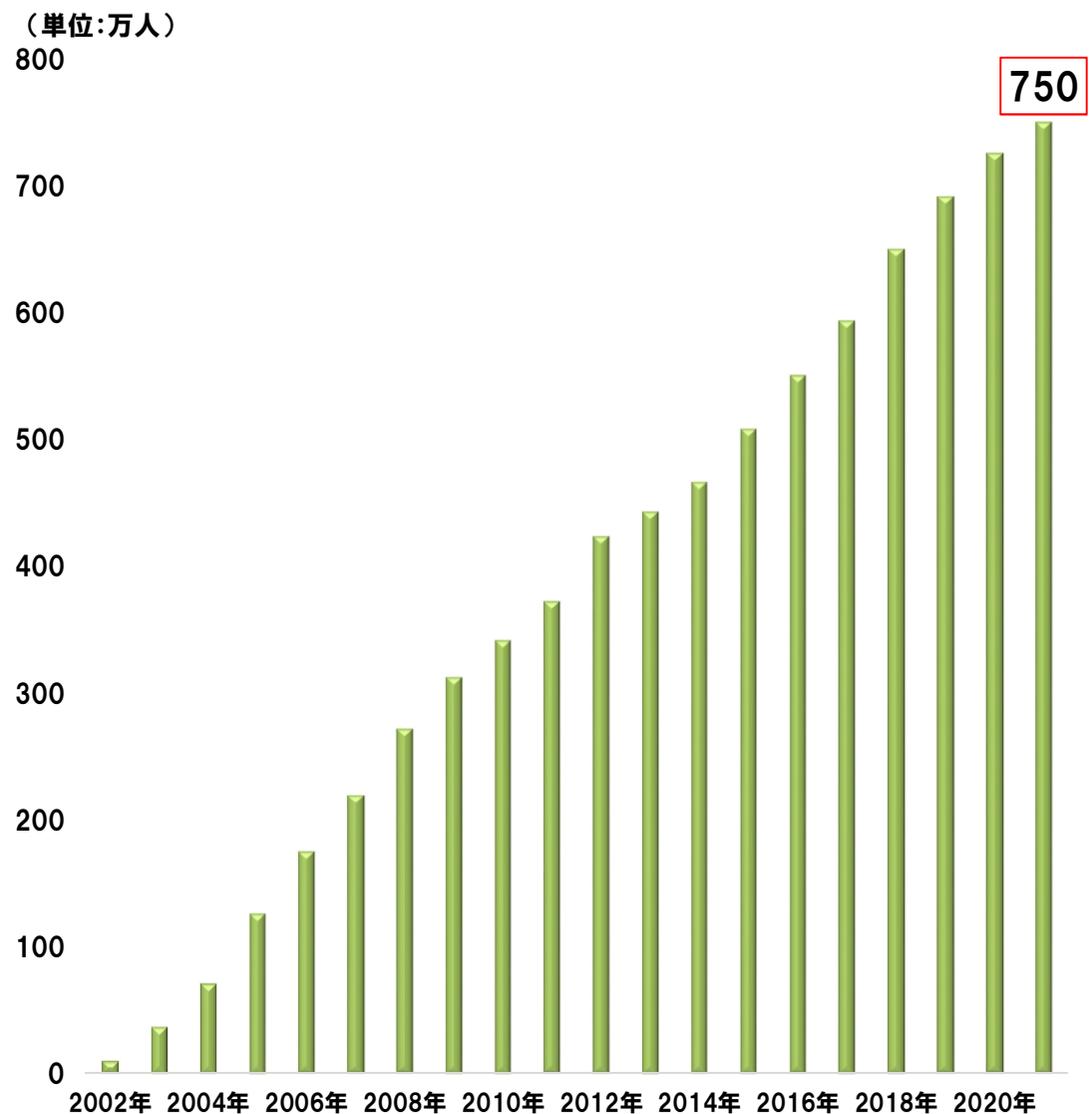


企業型確定拠出年金採用の事業所数と加入者数は大幅に拡大

<企業型確定拠出年金の事業所数>



<企業型確定拠出年金の加入者数>



※ 企業型確定拠出年金の事業所数は 各年3月末時点(出所:厚生労働省)
 企業型確定拠出年金の加入者数は 各年3月末時点、2021年3月末(出所:運営管理機関連絡協議会)

確定拠出年金加入者の資産形成をサポート

スマートフォンアプリ「らくらく資産づくり」

自動ポートフォリオ提案

専門家と相談

アカウント・
アグリゲーション

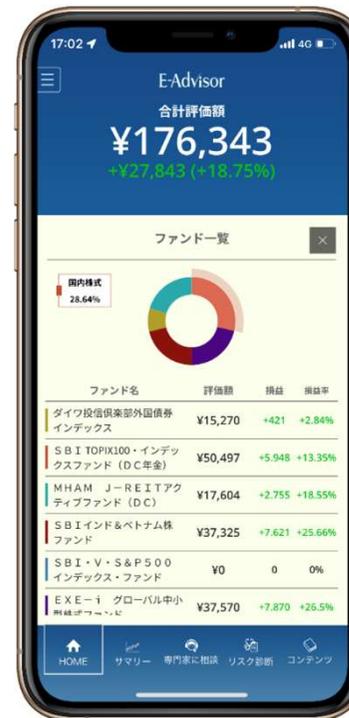
コンテンツ

➤ 簡易なロボアドバイザー機能

➤ チャットによる投資相談で個人の状況に適したアドバイス

➤ 複数の金融機関の口座を一括管理

➤ 投資教育用コンテンツ動画は企業ごとにカスタマイズして提供



複数金融機関の
資産情報を一括管理

次世代のデジタルアセットを含む総合金融サイトの構築へ

E-Advisor



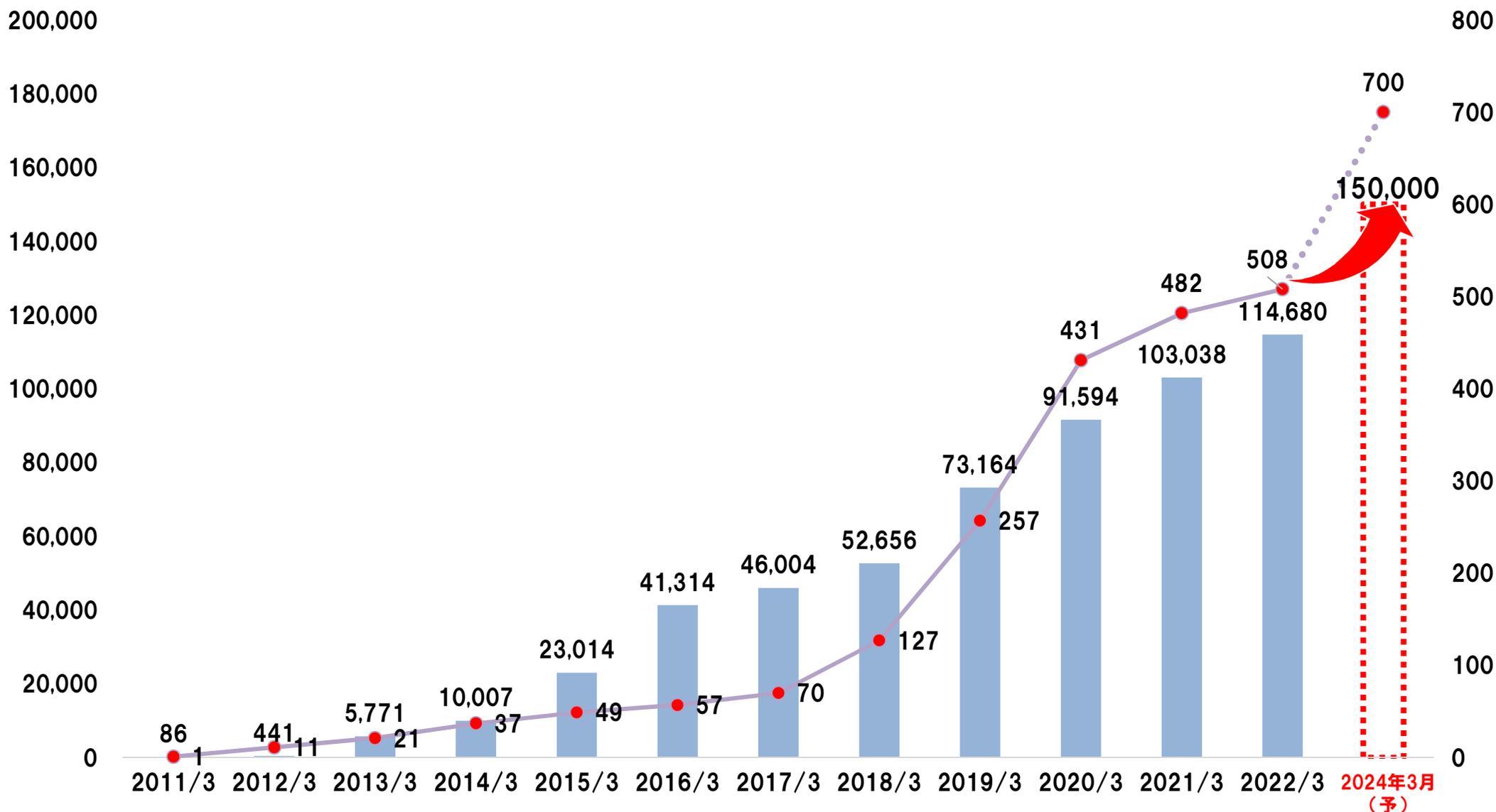
メタバース上でのイベント開催、各種SNSや動画を通じて、デジタルアセットを含めた総合的な金融情報の発信及び投資アドバイスの提供



「Wealth Advisors」は 『2024年3月末迄に700社、150,000台の導入を目指す』

(単位:提供台数)

(単位:提供社数)



「Wealth Advisors」の「顧客関係管理(CRM)」ツールの導入検討先が増加

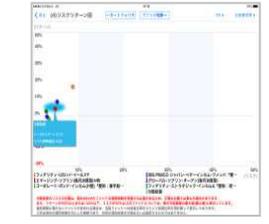
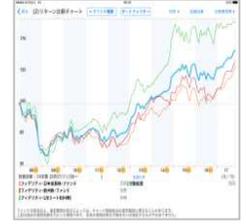
Phase2 & Phase3 に向けた積極的な推進

Phase1

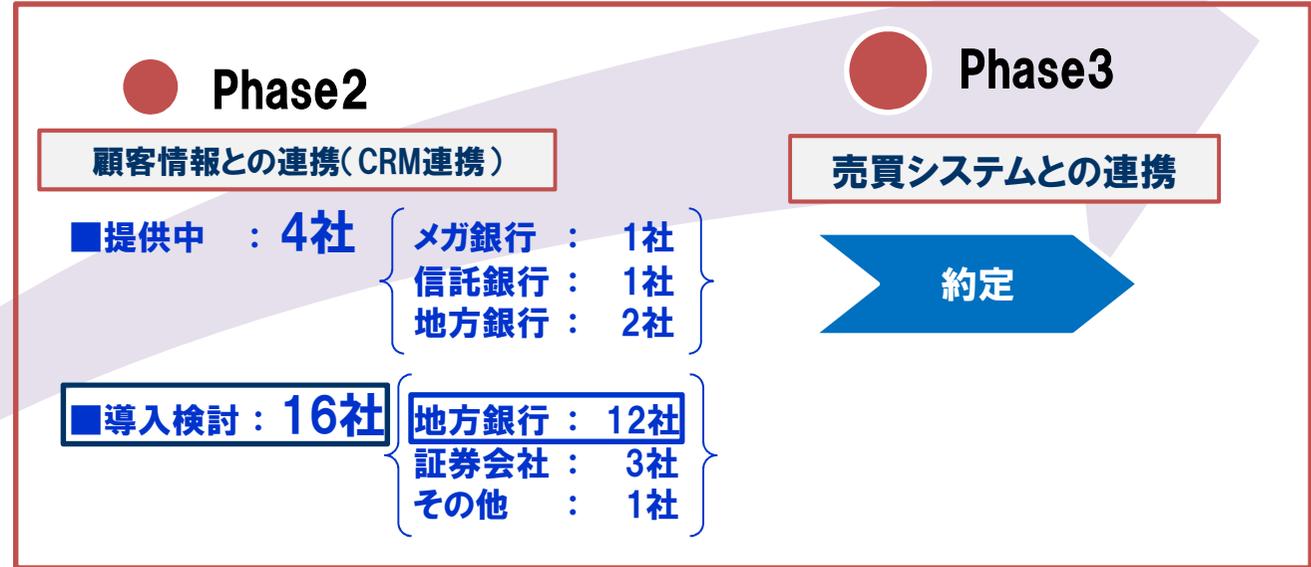
顧客へのアドバイス機能



- 比較・合成チャート
- ポートフォリオ分析
- リスク・リターン分析



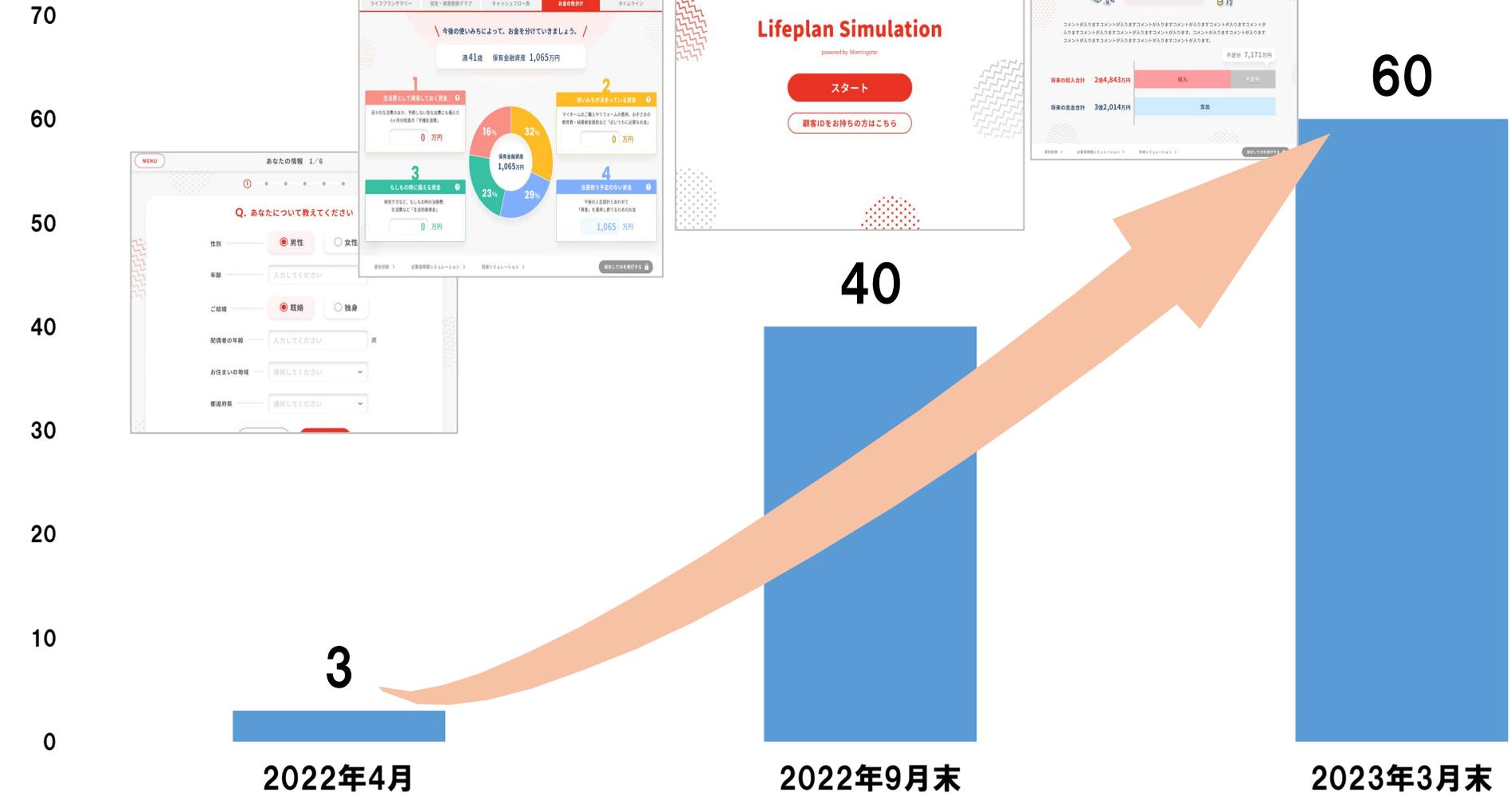
顧客情報との連携



最適な投資・資産形成の入り口となる 「ライフプランシミュレーション」ツールの提供開始

2022年4月から提供を開始し、今年度は60社の導入を目指す

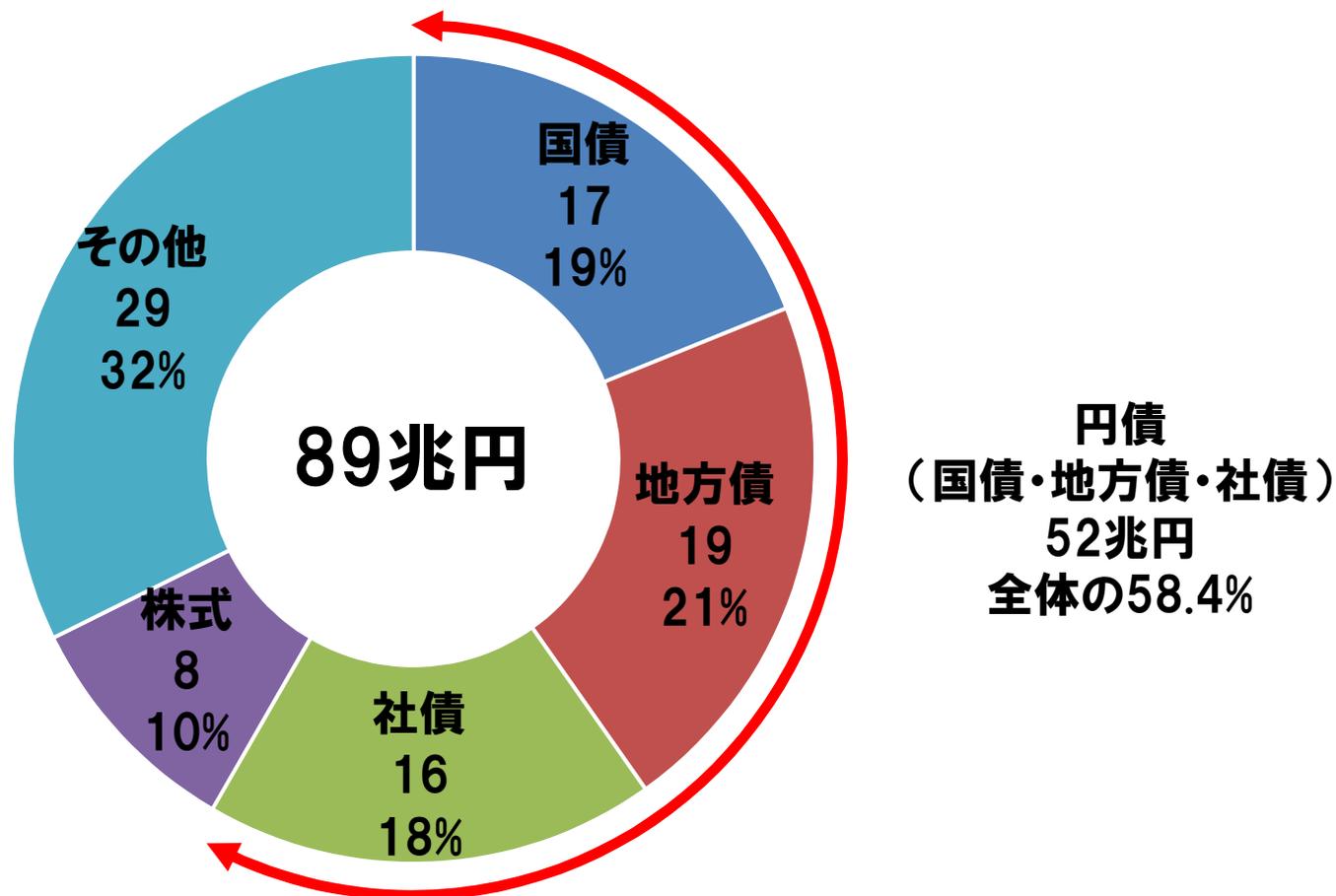
(単位:社)



地域金融機関の有価証券運用の高度化と多様化の支援

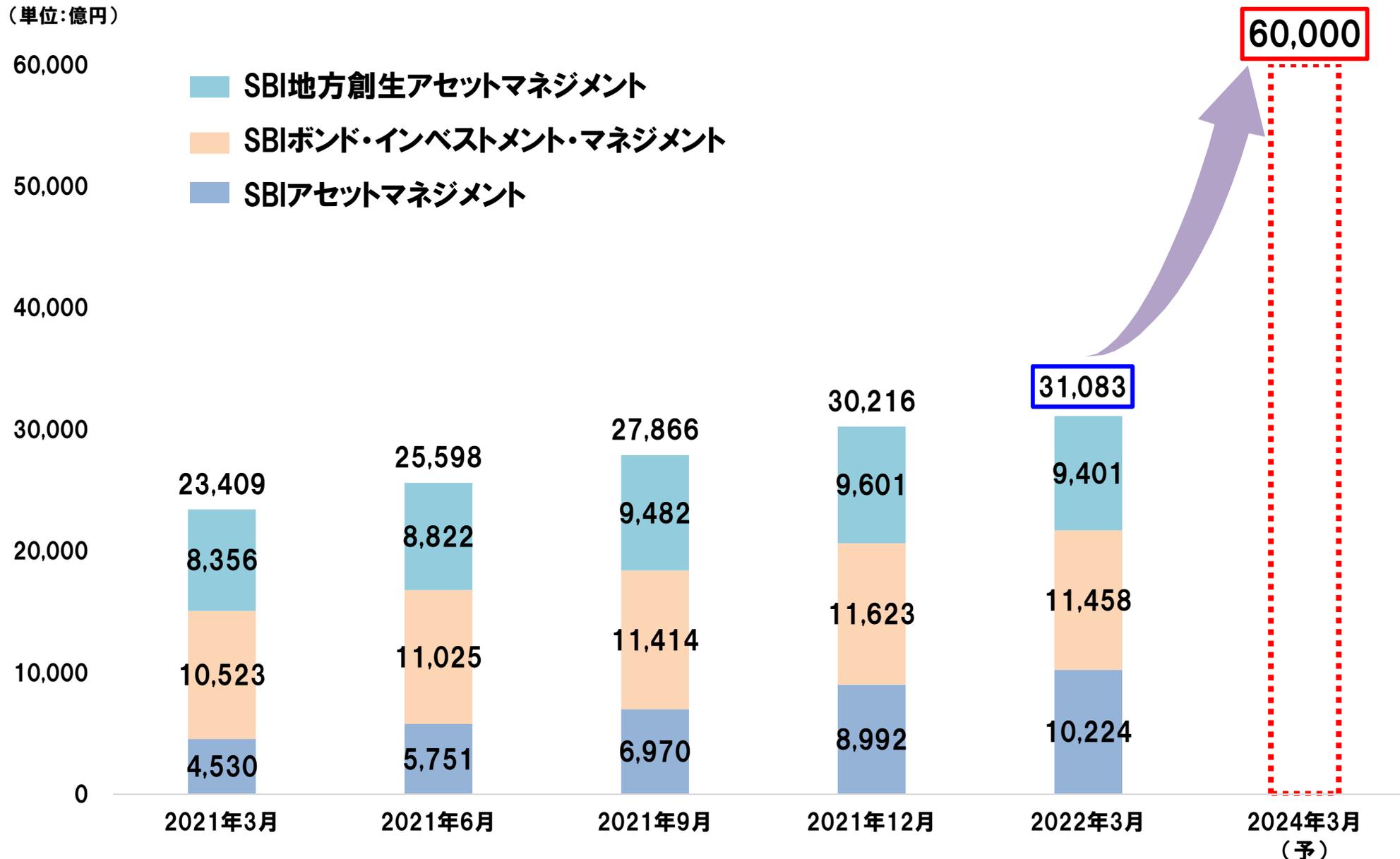
利回りの低い円債(国債・地方債・社債)は52兆円(地銀全体の58.4%)

地域銀行の有価証券の保有状況
(2021年度中間期時点)



3社合併後のSBIアセットマネジメントの運用残高は、 2024年3月末迄に倍増の6兆円突破を目指す

(単位:億円)



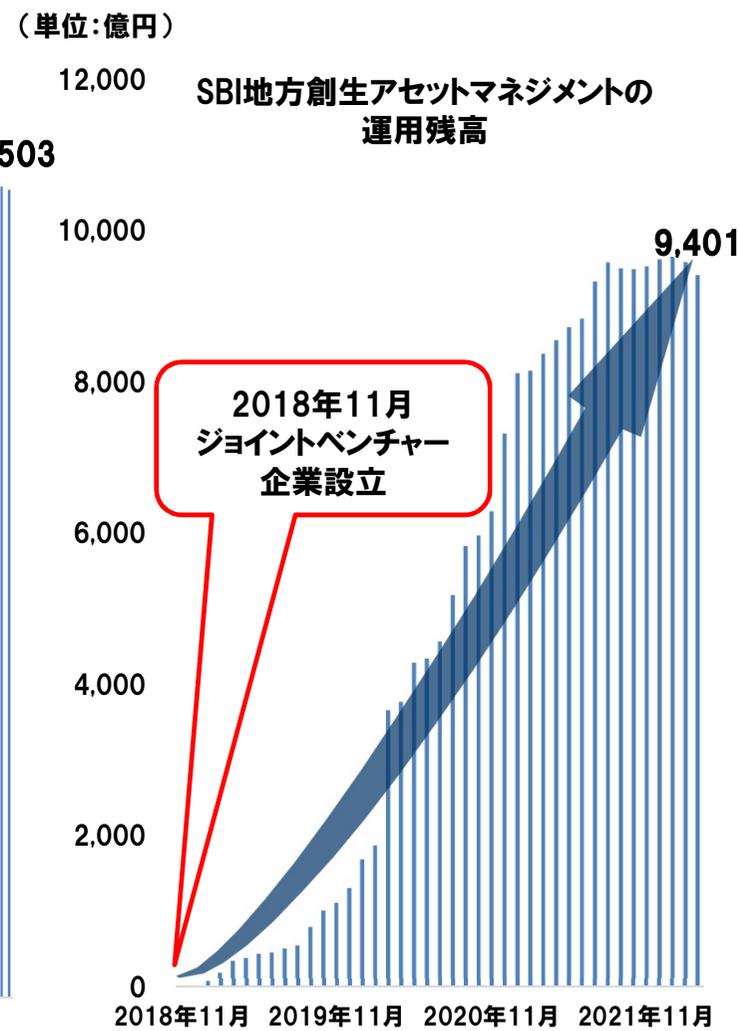
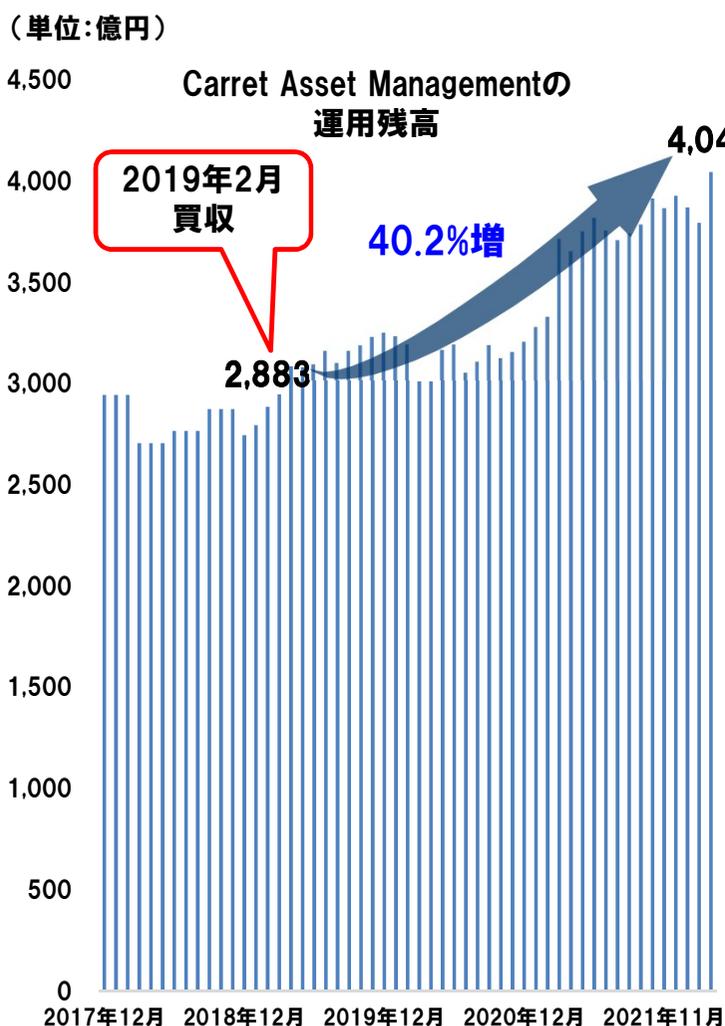
国内外のアセットマネジメント企業の買収及び ジョイントベンチャーの設立の推進

買収及びジョイントベンチャー設立の成功事例

<米国のCarret Asset Managementの買収>

<米国PIMCOとのジョイントベンチャー>

<地方銀行39行とのジョイントベンチャー>



中立・客観的なMorningstarとSustainalyticsの ESG評価データを有価証券運用に活用する



選定したESG指数の概要

Morningstar ジェンダー・ダイバーシティ指数**
(愛称「GenDi」)



・Equileapジェンダー・スコアカードによる企業のジェンダー間の平等に対する取り組みの評価等に基づき投資ウエイトを決定

・評価は①リーダーシップおよび従業員の男女均衡度、②賃金の平等とワークライフ・バランス、③ジェンダー間の平等を推進するためのポリシー、④コミットメント・透明性・説明責任という4つのカテゴリーで実施

ティルト型 (ウエイト調整型)

Morningstar Developed Markets
(ex JP) Large-Mid[1,873銘柄]

1,765

<オランダの独立系ESG評価機関:サステナリティクス>
(2020年7月:米国モーニングスター買収)

- ・ ESGに特化した評価において25年以上の実績
- ・ 欧州・北米を中心に17の拠点を有し、900名以上のスタッフ。
- ・ ESG Researchではグローバルに約13,000社の企業に対してレーティングを付与

Toyota Motor Corp.

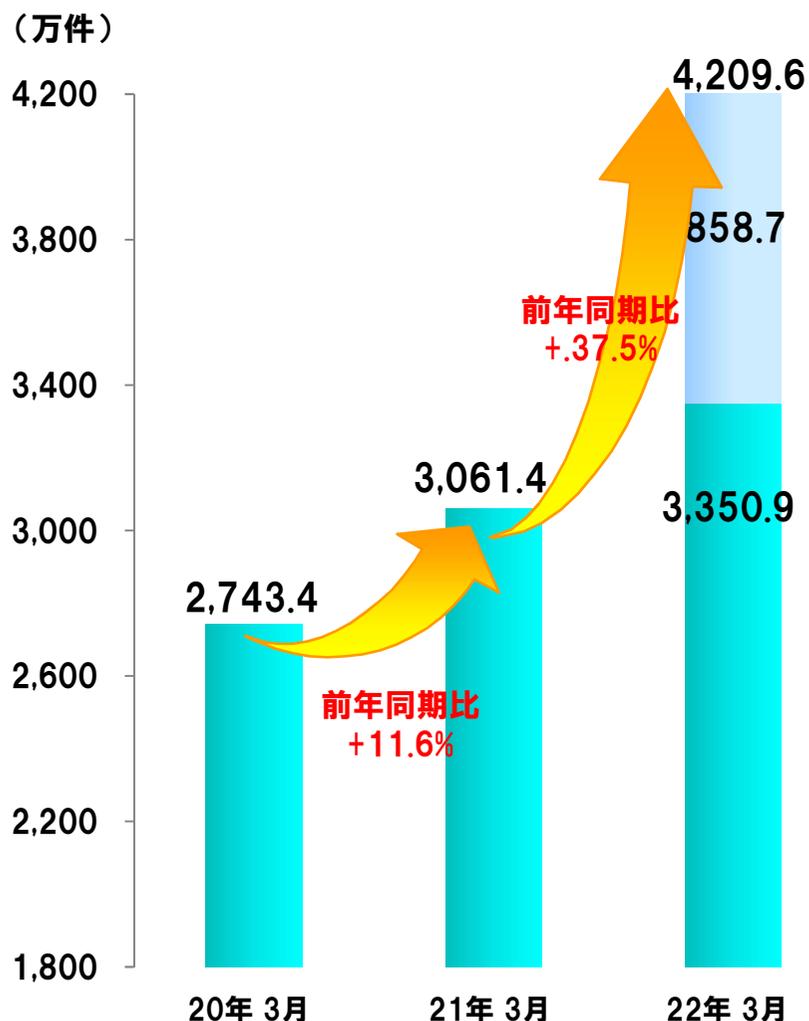


Last Update: Apr 15, 2021

ESG Risk Ratingは「企業全体がさらされているESGリスク」から「既に企業によって管理されているリスク」を差し引いて算出するため、スコアが高い方がリスクも高い。

4千万人以上のSBIグループの顧客基盤にアプローチ

顧客基盤の内訳(2022年3月末)^{※1,2}



(単位: 万)

SBI証券、 SBIネオモバイル証券、 SBIネオトレード証券、 及びFOLIO	(口座数)	845.3
SBIH インズウェブ	(保有顧客数)	1,046.2
イー・ローン	(保有顧客数)	313.4
MoneyLook(マネールック)	(登録者数)	95.0
モーニングスター	(利用者数) ^{※3}	122.8
住信SBIネット銀行	(口座数)	535.3
SBI損保	(保有契約件数)	117.2
SBI生命	(保有契約件数) ^{※4}	31.6
その他(SBI VCTトレード等) ^{※5}		243.9
新生銀行グループ^{※6}		
新生銀行	(口座数)	305.0
レイク (ALSA)	(顧客数)	83.1
アプラス	(有効カード会員数)	443.4
昭和リース	(契約件数)	27.2
合計	-	4,209.6

※1 各サービスサイト内で同一顧客として特定されない場合、及びグループ企業間において顧客が重複している場合はダブルカウントされています。

※2 組織再編に伴ってグループ外となった会社の顧客数は、過去の数値においても含めておりません。

※3 モーニングスターが提供するスマートフォンアプリのダウンロード数を含めております。

※4 SBI生命の保有契約件数には、団体信用生命保険の被保険者数を含めております。

※5 SBI ID会員のお客様向けにご提供してきた「SBIポイント」はサービスの終了に伴い顧客基盤から削除しております。

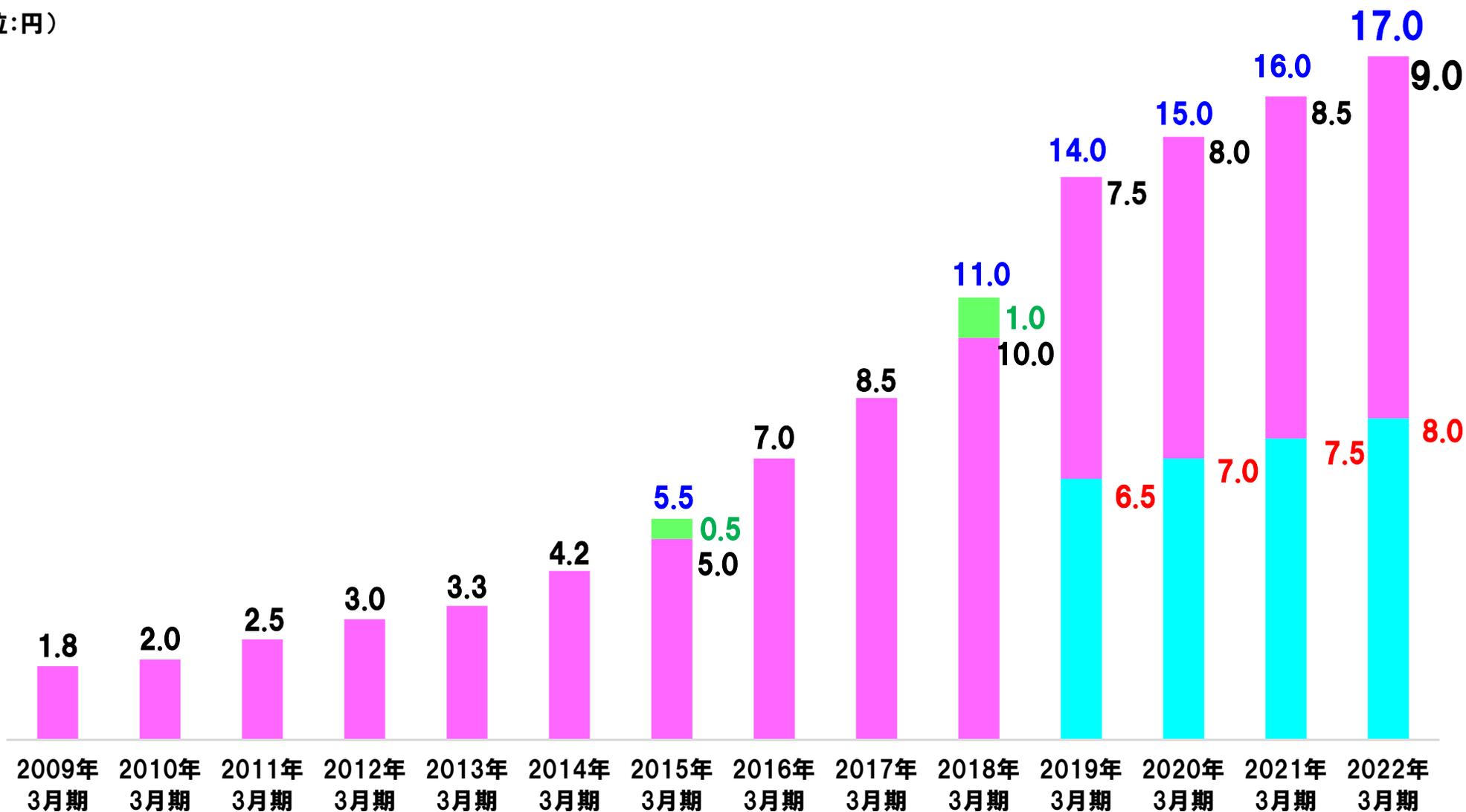
※6 2022年度通期決算より新生銀行グループの顧客基盤項目を変更しております。

Part 3

株主還元と優待について

配当は13期連続の増配を実施

(単位:円)



(注) 2015年3月期の記念配当は、上場15周年記念配当であります。
2018年3月期の記念配当は、設立20周年記念配当であります。

**連続増益・増配を13期以上続ける企業は
全上場企業3,921社(2022年4月15日時点)の中で、
当社を含めてわずか4社**

当社は当期利益の成長率、ROE成長率で4社の中で最も高い

銘柄名	コード	連続増益・ 増配の回数	当期利益の成長率 (10年年率)	ROE成長率 (10年年率)
モーニングスター	4765	13期	13.9%	10.9%
小林製薬	4967	15期以上	5.2%	-1.5%
ニトリホールディングス	9843	15期以上	11.3%	-3.9%
パン・パシフィック・ インターナショナルホールディングス	7532	13期	11.2%	2.1%

※ 連続期は会社予想を含む(4月15日時点で予想を公表している企業)。増益は当期利益ベース。

※ 当期利益の成長率(10年年率)は、今期業績予想を含んだ10期前から算出。

※ ROE成長率(10年年率)は、10期前から前期までの年率成長率。

株主優待の実施

期末株主の皆様へ「株式新聞ウェブ版(通常1ヶ月4,400円(税込))と2,500円相当の暗号資産(仮想通貨)23XRPを進呈

単元数(株数)	(1) 株式新聞ウェブ版	(2) 仮想通貨(暗号資産)XRP	通常価格※相当額合計
1単元(100株)以上 5単元(500株)未満	 <p>2022年6月1日から 2022年12月3日まで 6ヵ月無料購読クーポン (26,400円相当)</p>	 <p>2,500円相当の 暗号資産(仮想通貨) 23XRP*を贈呈</p>	28,900円
5単元(500株)以上	<p>2022年6月1日から 2023年6月3日まで 12ヵ月無料購読クーポン (52,800円相当)</p>		55,300円

※ 通常価格相当額は、(1)『株式新聞ウェブ版』の通常販売価格(税込)と(2)暗号資産(仮想通貨)XRPの2,500円相当額の合計額。
贈呈する2,500円相当の暗号資産(仮想通貨)XRPの数量は、2022年3月31日17:00現在の価格(1XRP=106.7円)をもって、23XRPと決定。(1XRP未満切捨て)

暗号資産(仮想通貨)XRPの価格推移

2019年9月末(中間期)の提供から2年半で6回の合計**208XRP**を提供
 6回の加重平均単価は、**46.29円**

(単位:円)

210

180

150

120

90

60

30

0

2019年1月1日

2019年7月1日

2020年1月1日

2020年7月1日

2021年1月1日

2021年7月1日

2022年1月1日

@46.29

株主優待
2019年9月中旬
30XRP

@27.93

株主優待
2020年3月期末
50XRP

@19.05

株主優待
2020年9月中旬
50XRP

@26.39

株主優待
2021年3月期末
2,500円相当のXRP
32XRP

@50.00

株主優待
2021年9月中旬
2,500円相当のXRP
23XRP

@108.69

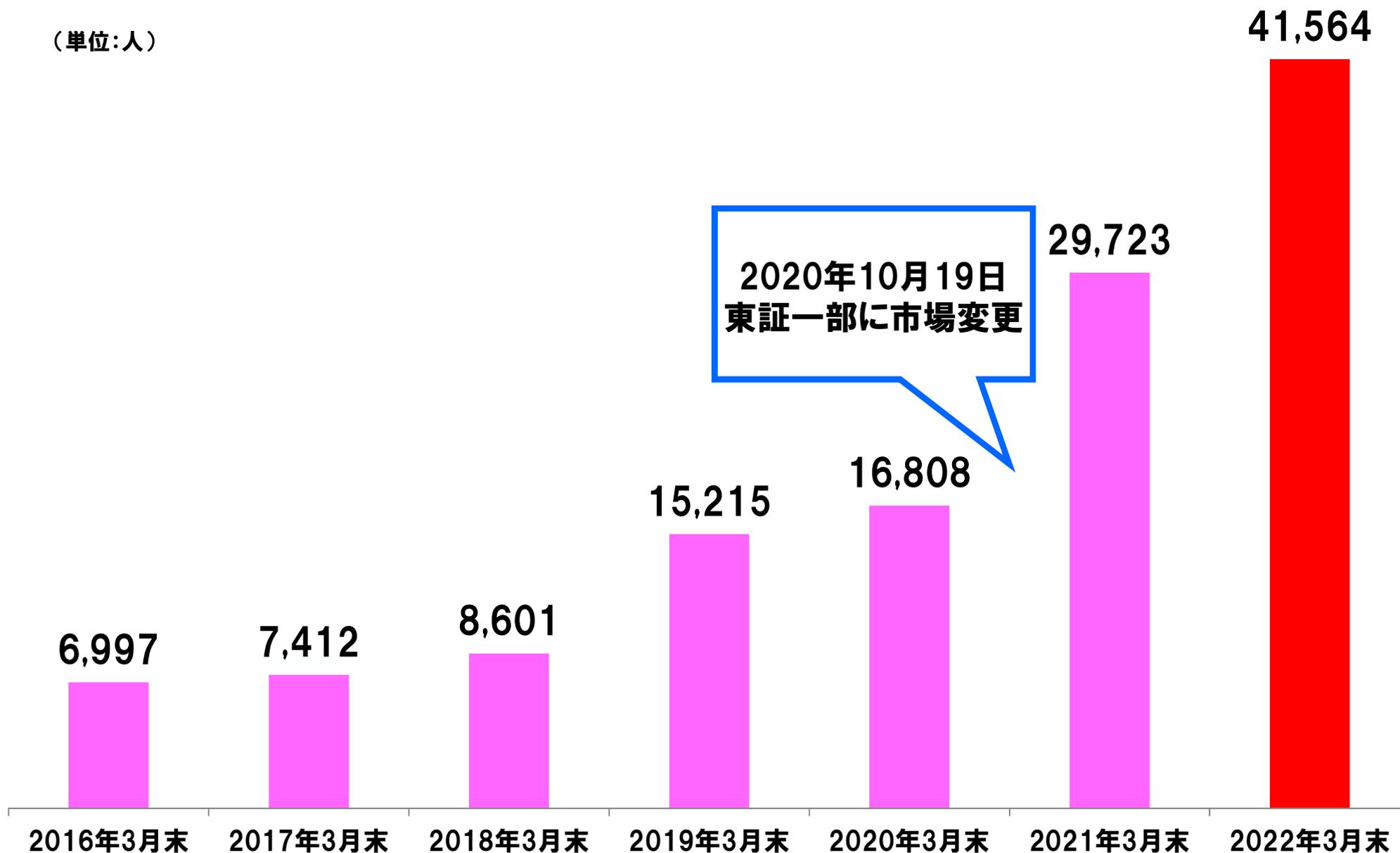
株主優待
2022年3月期末
2,500円相当のXRP
23XRP

@106.7

株主数の推移

株主数は東証一部市場変更から約2.5倍に増加

(単位:人)



当社の株価推移(年初来 & 過去1年)

年初来騰落率(配当込み)

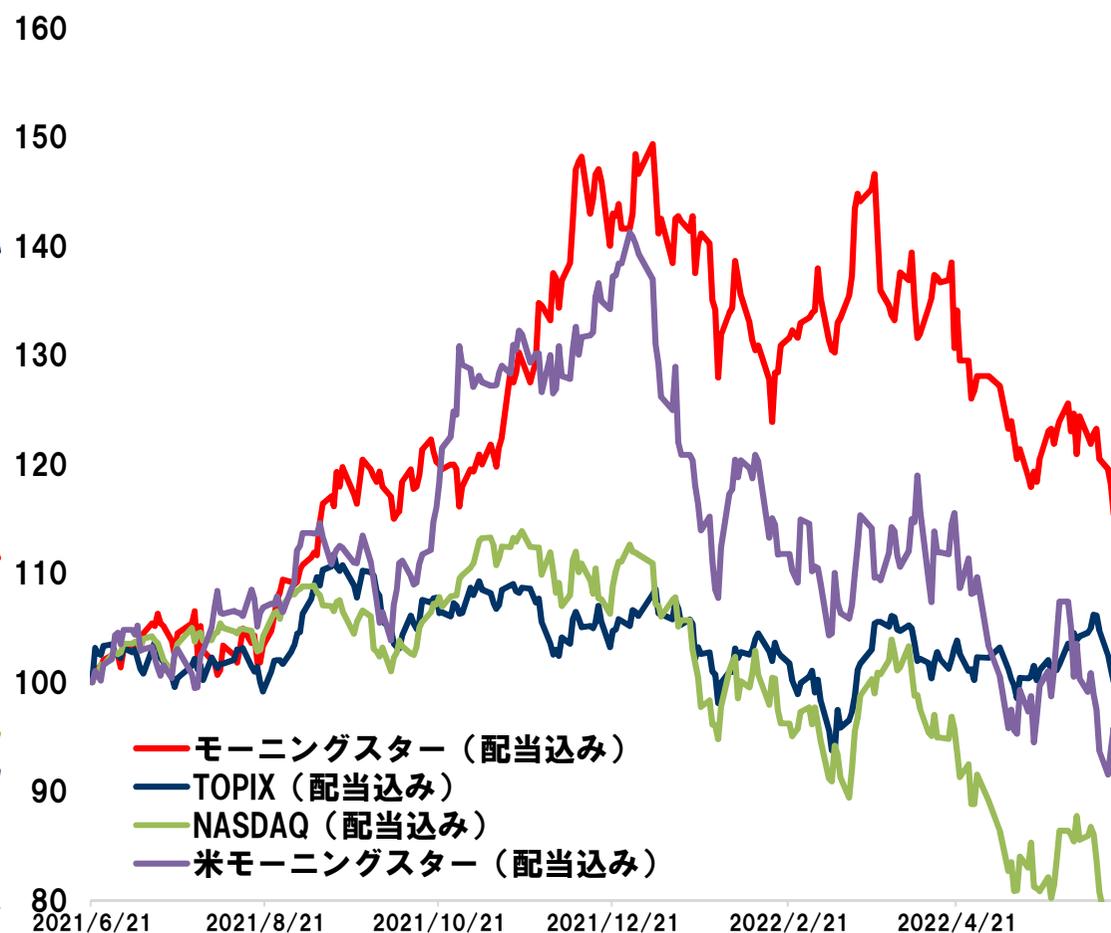
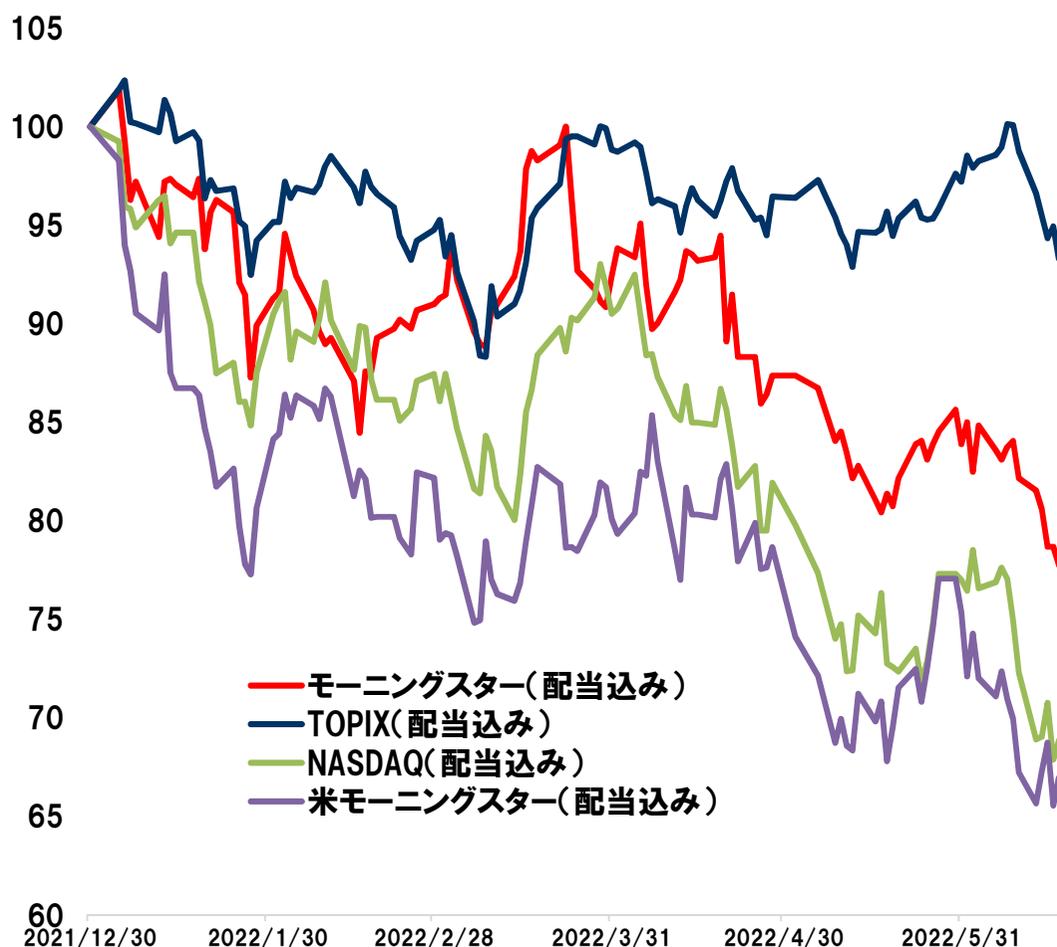
<期間2021年12月30日－2022年6月17日>

モーニングスター	TOPIX	NASDAQ	米国モーニングスター
-22.3%	-6.7%	-31.1%	-33.0%

過去1年騰落率(配当込み)

<期間2021年6月21日－2022年6月17日>

モーニングスター	TOPIX	NASDAQ	米国モーニングスター
14.0%	-1.0%	-23.1%	-6.7%



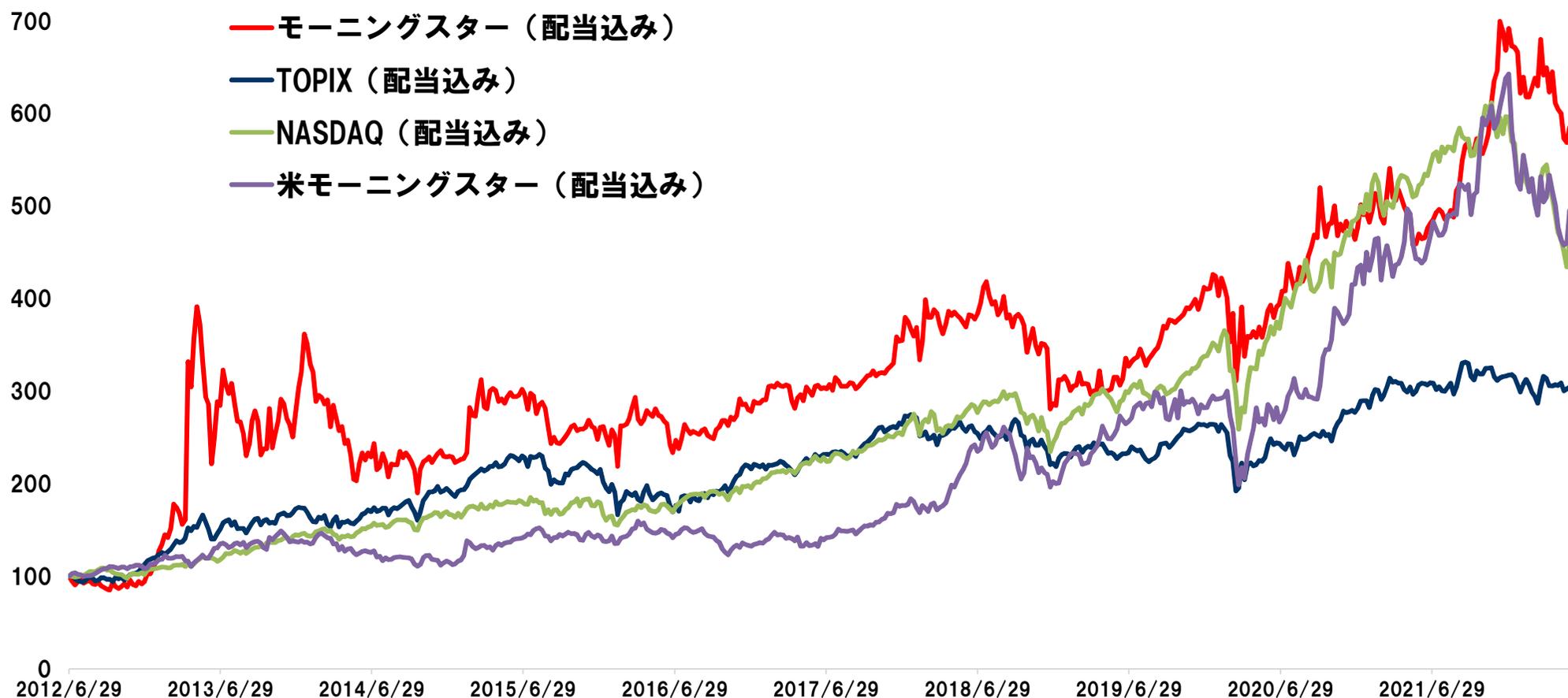
※ 2021年12月30日を100として指数化、NASDAQ、米モーニングスターはドル建て
 ※ トータルリターンは、2021/12/30～2022/6/17を対象

※ 2021年6月21日を100として指数化、NASDAQ、米モーニングスターはドル建て
 ※ トータルリターンは、2021/6/21～2022/6/17を対象

当社の株価推移(過去10年のリターン: 配当込み)

<期間2012年6月29日 - 2022年6月17日>

	モーニングスター	TOPIX	NASDAQ	米国モーニングスター
騰落率 (年率化)	18.3%	11.5%	15.2%	15.7%



※ 2012年6月29日を100として指数化
 ※ NASDAQ、米モーニングスターはドル建て
 ※ トータルリターンの年率計算は、2012/6/29~2022/6/17を対象

当社と米国モーニングスターの比較

	モーニングスター(株)	米国モーニングスター
上場市場	東証プライム	NASDAQ
コード/ティッカー	4765	MORN
時価総額	443億円	1兆268億円
売上高(億円)	81	2,208
営業利益(億円)	21	334
営業利益率	26.2%	15.1%
PER	31.0	54.0
PBR	3.8	7.2

※ 時価総額は2022年6月20日現在

※ 時価総額以外の数値は、モーニングスター(株)は2022年3月末、米国モーニングスターは2021年12月末基準

※ 為替は、\$1=130円で換算

MORNINGSTAR®

